

消防年報

— 平成29年版 —



佐倉市八街市酒々井町消防組合

は し が き

この年報は、平成 29 年 4 月 1 日現在の佐倉市、八街市、酒々井町における消防現況及び平成 28 年度中の消防業務に関する諸般の事項について収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実に資するとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

平成 29 年 7 月

佐倉市八街市酒々井町消防組合

目 次

ひと目でわかる消防組合	5
消防組合の位置	7
消防組合の沿革	8
消防組合の組織	11
消防本部・消防署の事務分掌	12
消防庁舎の概要	15

総 務 編

◇構成市町の面積・人口・世帯数	19
◇現有消防力	19
◇消防予算（歳入・構成市町別分担金・歳出）	20
◇消防職員の定員及び実員	21
◇消防職員の勤続年数	21
◇消防職員の配置状況	22
◇消防職員の年齢構成	23
◇消防職員の資格取得状況	24

通 信 指 令 編

◇消防通信概要	27
◇ちば消防共同指令センターシステム構成図	28
◇消防組合システム構成機器一覧	30
◇無線電話施設の状況	32
◇通報受信状況	33
◇月別区分別 1 1 9 番受信状況（切断統計）	33
◇口頭指導実施件数	34
◇1 1 9 情報登録の状況	34
◇緊急通報装置（構成市町実施）からの要請状況	34
◇年間の気象	35
◇過去 1 0 年間の気象	36
◇月別気象警報・注意報等の状況	37

予 防 編

◇防火対象物数	41
◇中高層建築物数	43
◇用途別中高層建築物数	43
◇建築関係事務処理状況	44
◇危険物施設数の推移（過去 5 年間）	45
◇危険物施設事務処理状況	45
◇防火対象物立入検査執行状況	46
◇危険物施設立入検査執行状況	48
◇消防訓練・防火指導実施状況	49
◇各種届出受理状況	50

火 災 編

◇火災の概要	53
◇火災発生状況	55
◇曜日別火災発生件数	56
◇覚知別火災発生件数	56
◇時間帯別火災発生件数	56
◇火災による死傷者の発生状況	57
◇火災による死傷者の推移(過去5年間)	57
◇出火率(人口1万人当たりの出火件数)	57
◇建物火災用途別発生件数	58
◇出火原因分類状況	59
◇出火原因別発生件数(火災種別・月別全火災)	60
◇出火原因別発生件数(月別建物火災)	61
◇構成市町別火災の推移(過去5年間)	62
◇り災状況の推移(過去5年間)	63
◇出火原因別発生件数の推移(全火災:過去5年間)	64
◇出火原因別発生件数の推移(建物火災:過去5年間)	65
◇火災原因調査・鑑識用機(器)材保有状況	66

警 防 編

◇災害出動状況	69
◇災害種別出動状況	70
◇消防本部・消防署車両保有状況	71
◇消防本部・消防署車両配置状況	72
◇災害出動計画表	73
◇消火活動状況	74
◇救急活動概要	75
◇構成市町別救急活動状況	76
◇月別救急出場件数及び搬送人員	77
◇署所別救急活動状況	78
◇曜日別救急出場件数及び搬送人員	79
◇時間帯別救急出場件数	80
◇医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員	81
◇覚知別救急出場件数	81
◇収容所要時間別搬送人員	82
◇年齢区分別事故種別搬送人員	83
◇傷病程度別事故種別搬送人員	84
◇救急隊員が行った応急処置等の状況	85
◇救急活動の推移(過去5年間)	86
◇事故種別ドクターヘリ連携活動状況	87
◇救命講習等実施状況	88
◇救命講習等の推移(過去5年間)	88
◇救助活動概要	89
◇構成市町別救助活動状況	90
◇事故種別救助出動人員及び活動人員	91

◇事故種別救助出動車両及び活動車両	91
◇救助活動の推移（過去5年間）	92
◇救助資機（器）材の保有状況	93
◇消防応援協定	94

消防音楽隊編

◇音楽隊員所属・階級別表	97
◇音楽隊の編成	97
◇音楽隊出演及び練習状況	97
◇音楽隊出演行事	97

消防団編

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）

◇消防団員配置状況	101
◇所属別消防団員数	101
◇消防団員の在職年数	101
◇消防団員の年齢構成	102
◇消防団員の職業	102
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況	103
◇消防水利	105

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

◇消防団員配置状況	106
◇所属別消防団員数	106
◇消防団員の在職年数	107
◇消防団員の年齢構成	107
◇消防団員の職業	107
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況	108
◇消防水利	109

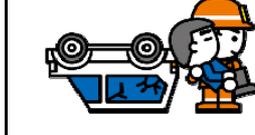
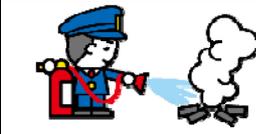
酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）

◇消防団員配置状況	110
◇所属別消防団員数	110
◇消防団員の在職年数	110
◇消防団員の年齢構成	111
◇消防団員の職業	111
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況	112
◇消防水利	113

ひと目でわかる消防組合

佐倉市八街市酒々井町消防組合

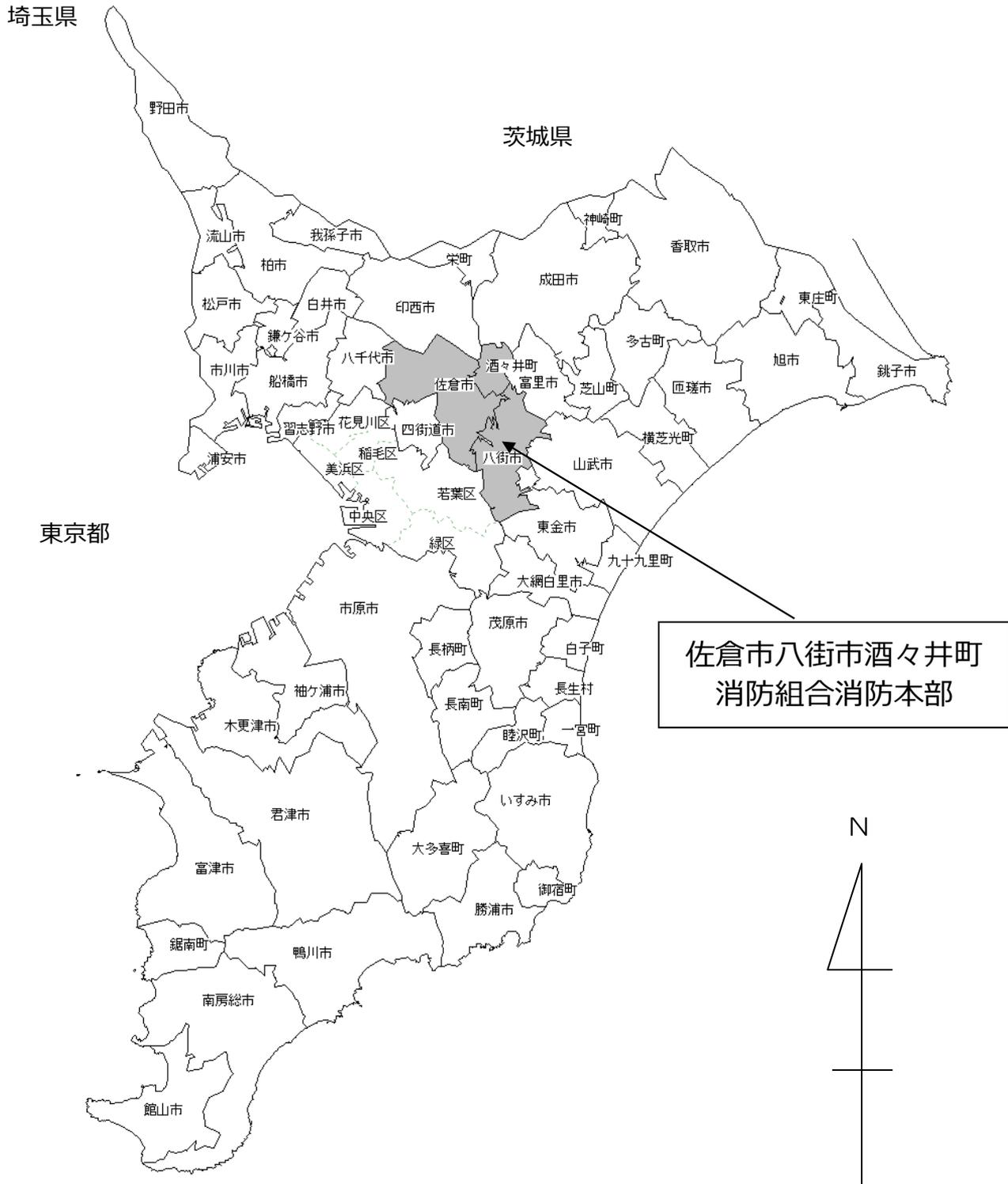
平成29年4月1日現在（災害の状況は平成28年12月31日現在）

組合の概況	 構成市町・面積	 人口	 世帯数	 予算
	佐倉市 103.69 km ² 八街市 74.94 km ² 酒々井町 19.01 km ² 計 197.64 km ²	佐倉市 176,518 人 八街市 71,691 人 酒々井町 21,075 人 計 269,284 人	佐倉市 76,146 世帯 八街市 31,133 世帯 酒々井町 9,665 世帯 計 116,944 世帯	4,738,803 千円
組織・施設	 本部・署所	 消防吏員	 消防団員数	 組合議会
	消防本部 1(4課) 消防署 4 出張所 5	定員 371名 実員 371名	佐倉市 754 人 八街市 411 人 酒々井町 164 人 計 1,329 人	議員数 12 名 定例会 3 回
（非常用車両含む） 車両・水利	 ポンプ車等	 特殊車等	 救急車	 消防水利
	ポンプ車 18台 はしご車 2台 化学車 4台 救助工作車 2台 指揮車 1台	災害対応多目的車 1台 支援車 1台 小型ポンプ付水槽車 1台 空気充填車 1台 電源照明車 1台	高規格救急車 13台	佐倉市 2,552 基 八街市 1,751 基 酒々井町 458 基 計 4,761 基
災害の状況	 火災件数	 出火原因	 救急件数	 救助件数
	佐倉市 34 件 八街市 27 件 酒々井町 10 件 計 71 件	1位 放火 (放火の疑い) 19件 2位 たき火 7件 3位 電灯等の配線 6件	佐倉市 7,426 件 八街市 3,497 件 酒々井町 850 件 計 11,773 件	佐倉市 92 件 八街市 43 件 酒々井町 12 件 計 147 件
予防・広報	 防火対象物数	 危険物施設数	 消防訓練	 消防音楽隊
	佐倉市 2,789 棟 八街市 1,435 棟 酒々井町 429 棟 計 4,653 棟	佐倉市 221 施設 八街市 184 施設 酒々井町 41 施設 計 446 施設	佐倉市 612 件 八街市 221 件 酒々井町 78 件 計 911 件	隊員数 26 人 出演回数 16 回

消防組合の位置

佐倉市八街市酒々井町消防組合は、千葉県北部に位置し、印旛沼を始めとして豊かな自然に囲まれ、県都千葉市に12km、また首都東京に50kmの位置にある。

管内の中央部をJR東日本総武本線が縦走し、同成田線、京成電鉄本線、国道51号線及び東関東自動車道が横断している。



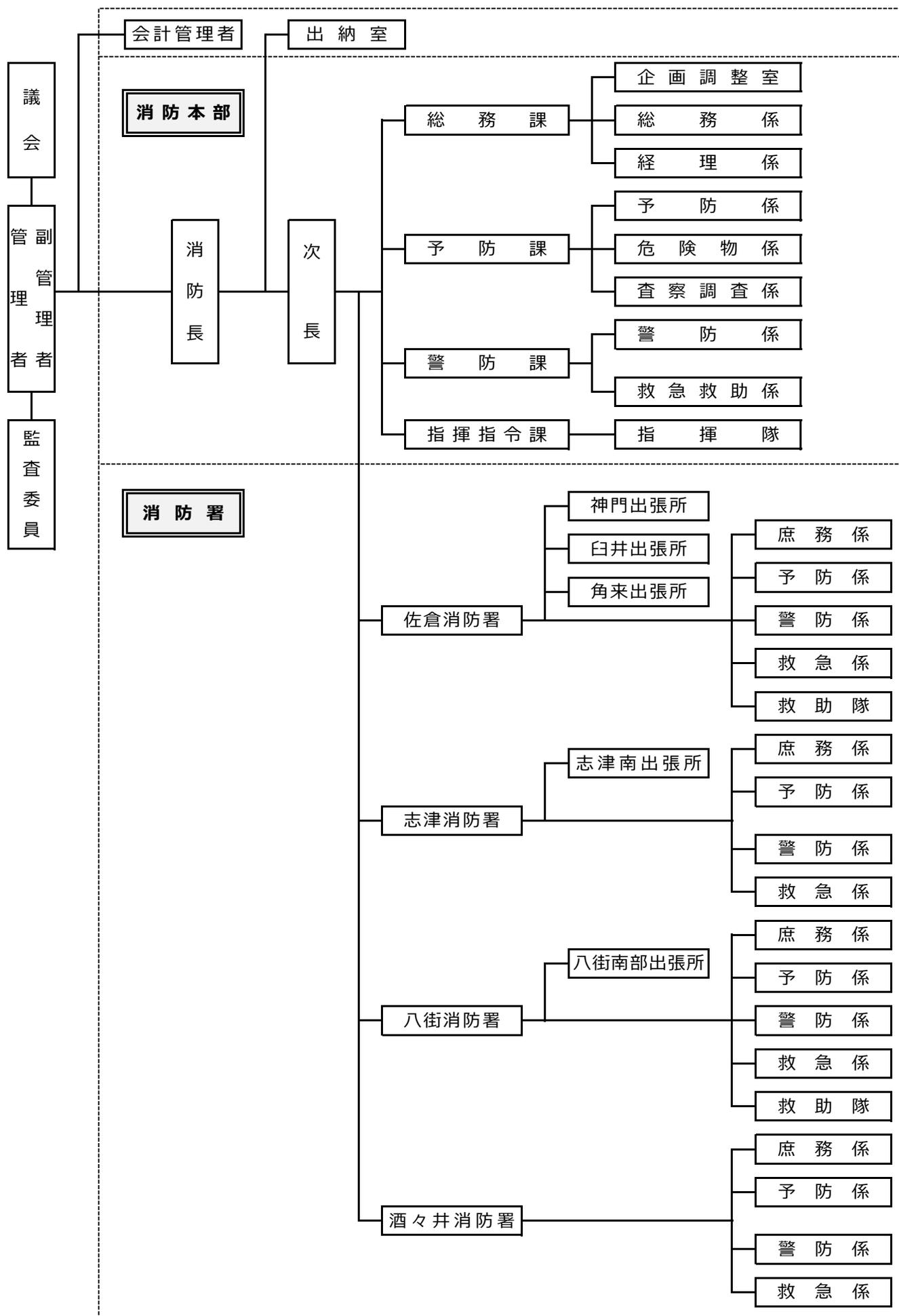
消防組合の沿革

- 昭和46. 9. 6 千葉県指令2001号をもって「佐倉市・酒々井町・八街町」の1市2町による消防組合が千葉県知事より設立許可される。
- 昭和47. 4. 1 佐倉市外二町消防組合が発足し、組織を消防本部、消防署、消防署志津分遣所、消防署八街分署とする。
消防職員定数113名（消防吏員110名、その他の職員3名 計113名）及び消防ポンプ自動車4台、水槽付消防ポンプ自動車1台、化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車4台、八街町役場内に救急自動車1台及び職員7名を配置し、救急業務開始
消防団は、佐倉市消防団（定員812名）のみ加入
- 昭和47.12. 1 八街分署を開設し、消防吏員19名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
- 昭和48. 6. 1 酒々井町役場内に職員7名及び救急自動車1台を配置し、救急業務開始
- 昭和48. 6.26 千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け消防署に配置
- 昭和49. 1.23 井野出張所を開設し、消防吏員8名及び水槽付消防ポンプ自動車1台配置
- 昭和49. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員120名、その他の職員3名 計123名
- 昭和49. 8. 1 酒々井分署を開設し、消防吏員15名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
- 昭和49. 8. 7 はしご付消防ポンプ自動車（30m級）1台を消防署に配置
- 昭和49.10.10 消防本部に救急指令装置 B型を導入し、通信網の整備と業務の円滑化を図る
- 昭和49.10.17 消防本部、消防署庁舎の竣工に伴い、佐倉市角来1730番地に移転
- 昭和50. 5.19 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、酒々井分署に配置
- 昭和50. 7.12 救援車 1台を消防署に配置
- 昭和50.10.29 はしご付消防ポンプ自動車（18m級）1台を志津分遣所に配置
- 昭和50.12. 6 消防ポンプ自動車 1台を八街分署に配置
- 昭和51. 3. 5 水槽付消防ポンプ自動車1台を志津分遣所に配置
- 昭和52. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員138名、その他の職員3名 計141名
- 昭和52.12. 2 八街南部出張所を開設し、消防吏員10名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
- 昭和53. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員148名、その他の職員3名 計151名
- 昭和54. 2.25 神門出張所を開設し、消防吏員10名及び化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
- 昭和54. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員161名、その他の職員3名 計164名
- 昭和56. 1.20 神門出張所に訓練塔を設置
- 昭和56. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員173名、その他の職員3名 計176名
- 昭和56. 8.16 消防職員定数改正 消防吏員173名、その他の職員6名 計179名
- 昭和56.10.31 日本防火協会より佐倉市外二町防火協会へ広報車 1台の寄贈を受ける。
- 昭和57. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員196名、その他の職員6名 計202名
- 昭和57.12.27 現場指揮統制車1台を消防本部に配置
- 昭和58. 3.28 先行車 1台を神門出張所に配置
- 昭和58. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員212名、その他の職員6名 計218名
- 昭和58.12.10 無線電話車 1台を消防本部に配置
- 昭和58.12.22 志津分署を開設し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
これに伴い井野分遣所を廃止し、志津分遣所を志津南出張所に名称変更

- 昭和59. 2. 1 佐倉市外二町消防組合消防音楽隊発足
- 昭和59. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員234名、その他の職員6名 計240名
- 昭和59. 5.30 普通貨物車 1 台を消防本部に配置
- 昭和60. 1. 8 先行車 1 台を消防本部に配置
- 昭和60. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員253名、その他の職員6名 計259名
- 昭和61. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員269名、その他の職員6名 計275名
- 昭和62. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員278名、その他の職員6名 計284名
- 昭和63. 3.31 乗用車 1 台、現場指揮車 1 台を消防本部に配置
- 昭和63. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員287名、その他の職員6名 計293名
- 平成 元. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員294名、その他の職員6名 計300名
- 平成 元. 5.26 移動整備車1台を消防署に配置
- 平成 元.10.29 職員の勤務時間改正（4週6休制実施）
- 平成 元.12.25 八街町より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、八街分署に配置
- 平成 2.10.22 水槽付小型動力ポンプ積載車1台を消防署に配置
- 平成 2.11.30 空気充填車1台を志津分署に配置
- 平成 2.12.14 穴倉隆氏より救急自動車1台、連絡車2台の寄贈を受け、消防本部・消防署に配置
- 平成 2.12.25 資機材搬送車 1 台を消防署に配置
- 平成 3. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員298名、その他の職員6名 計304名
- 平成 4. 4. 1 八街市の市制施行に伴い、消防組合の名称変更
佐倉市外二町消防組合から佐倉市八街市酒々井町消防組合に名称変更
機構改革
消防本部に企画課・通信指令課を設置し、署（所）の名称を佐倉消防署・佐倉消防署
志津分署・佐倉消防署志津南出張所・佐倉消防署神門出張所・八街消防署・八街消
防署八街南部出張所・酒々井消防署に変更
消防職員定数改正 消防吏員302名、その他の職員6名 計308名
- 平成 5. 4. 1 機構改革
佐倉消防署志津分署を志津消防署に昇格、これに伴い佐倉消防署志津南出張所を志
津消防署志津南出張所に変更
佐倉市消防団に係る事務を佐倉市へ移管
消防職員定数改正 消防吏員307名、その他の職員6名 計313名
- 平成 6. 3.24 佐倉消防署臼井出張所を開設し、消防吏員21名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消
防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
- 平成 6. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員313名、その他の職員6名 計319名
- 平成 6. 5.26 連絡車1台を消防本部に配置
- 平成 7. 1.21 平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災において、救助隊員8名を派遣
～ 1.25
- 平成 7. 3. 1 志津消防署志津南出張所庁舎新築に伴い佐倉市中志津3丁目35番1号に移転
- 平成 7. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員319名、その他の職員6名 計325名
- 平成 7. 6. 9 連絡車 1 台を消防本部に配置
- 平成 8. 1. 1 職員の勤務時間改正（8週16休制実施）
- 平成 8. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員369名、その他の職員6名 計375名
- 平成 8.10. 1 佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部消防職員委員会設置
- 平成 8.10.14 佐倉ライオンズクラブより連絡車1台の寄贈を受け、消防本部に配置
- 平成11. 1.27 化学車1台を八街消防署に配置
- 平成13. 1.23 緊急消防援助隊へ登録

- 平成13. 4. 1 国際消防援助隊へ登録
- 平成14. 3. 4 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置
- 平成14. 3. 6 災害対応特殊消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置
- 平成14. 3. 7 先行車1台を佐倉消防署に配置
- 平成14. 3. 8 災害対応特殊救急自動車1台を佐倉消防署臼井出張所に配置
- 平成14. 3.25 消防本部及び佐倉消防署庁舎新築に伴い佐倉市大蛇町281番地に移転
消防本部に消防吏員62名、その他の職員3名及び現場指揮車1台、先行車1台、査察車1台、連絡車5台、広報車1台、乗用車2台、マイクロバス1台、普通貨物車1台、移動整備車1台配置
佐倉消防署に消防吏員62名及び先行車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車2台、化学消防ポンプ自動車1台、水槽付小型ポンプ積載車1台、水槽車（5,000ℓ）1台、救助工作車1台、はしご付消防自動車1台、空気充填車1台、資機材搬送車1台、高規格救急自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台配置
佐倉消防署角来出張所を開設（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
- 平成14.12.16 災害対応特殊救急自動車1台を志津消防署に配置
- 平成15. 4. 1 機構改革 消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離
- 平成15. 6.30 ボートトレーラー1台を佐倉消防署に配置
- 平成15. 8. 4 八街消防署に第2救急隊（救急自動車）を配置
- 平成16. 2.27 八街消防署の第2救急隊を救急自動車から高規格救急自動車へ変更
- 平成18. 4. 1 佐倉消防署に第2救急隊（高規格救急自動車）を配置
- 平成18.12.22 電源照明車1台を佐倉消防署に配置
- 平成19. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員369名、その他の職員7名 計376名
- 平成20. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員370名、その他の職員6名 計376名
- 平成21. 3.16 救助工作車Ⅲ型1台を佐倉消防署に配置
- 平成21. 3.24 救助工作車Ⅱ型を佐倉消防署より八街消防署へ移動
- 平成23. 3.18 佐倉消防署角来出張所庁舎耐震改修工事竣工
- 平成23. 3.18 平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、緊急消防援助隊として15隊47名
～ 5.11 を派遣
- 平成24. 4. 1 機構改革
消防本部企画課及び査察調査課を廃止し、通信指令課を指揮指令課に名称変更
- 平成24. 6.22 八街消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
- 平成25. 2.28 八街消防署八街南部出張所庁舎耐震補強工事竣工
- 平成25. 4. 1 ちば消防共同指令センターにて通信指令業務の共同運用を開始
- 平成26. 3.20 支援車Ⅰ型1台を消防本部警防課へ配置
- 平成26. 3.31 連絡車1台を消防本部警防課へ配置
- 平成26. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員371名、その他の職員5名 計376名
- 平成26.11.19 屈折はしご付消防自動車1台を佐倉消防署に配置
- 平成27. 2. 1 高度救助隊を佐倉消防署に発足
- 平成27. 6.29 酒々井消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
- 平成27. 9.15 平成27年9月9日に発生した平成27年9月関東・東北豪雨災害において、緊急消防援助隊として2隊9名を派遣
～ 9.17

消防組合の組織



消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

総務課	企画調整室	1 組織、制度及び基本施策の企画調整に関すること。 2 組合事務の総合調整に関すること。 3 消防情報及び統計に関すること。 4 広報企画及び公聴に関すること。 5 監察に関すること。 6 議会事務に関すること。 7 監査委員事務に関すること。 8 消防音楽隊に関すること。 9 消防職員委員会に関すること。 10 職員の福利厚生に関すること。
	総務係	1 儀式、交際及び渉外に関すること。 2 公印の管守に関すること。 3 文書事務の総括に関すること。 4 例規の制定改廃に関すること。 5 消防職員の任免、服務及び試験に関すること。 6 分限、懲戒及び表彰に関すること。 7 組織、制度及び基本施策に関すること。 8 給与及び旅費の支給に関すること。 9 情報公開制度の総括に関すること。 10 個人情報保護制度の総括に関すること。 11 消防長会に関すること。 12 組合議会に関すること。 13 佐倉市、八街市及び酒々井町消防団との連絡に関すること。 14 職員の健康管理に関すること。 15 職員の教養及び研修に関すること。 16 職員共済組合に関すること。 17 職員の公務災害補償に関すること。 18 その他の課に属さない事項に関すること。 19 課の庶務に関すること。
	経理係	1 予算、決算及び会計に関すること。 2 予算の執行管理に関すること。 3 財政計画の策定に関すること。 4 組合債及び一時借入金に関すること。 5 指定金融機関等の指定に関すること。 6 補助金に関すること。 7 基金の総括管理に関すること。 8 入札及び契約に関すること。 9 公有財産の取得、管理及び処分に関すること。 10 庁舎の維持管理に関すること。 11 庁舎の建築工事に関すること。 12 電子情報システムの維持管理に関すること。 13 工事等の監督及び検査に関すること。 14 物品の需給計画及び管理に関すること。 15 貸与品に関すること。
予防課	予防係	1 防火管理制度に関すること。 2 防災管理制度に関すること。 3 火災予防広報に関すること。 4 住宅防火対策に関すること。 5 火災予防普及啓発に関すること。

予 防 課	予 防 係	6 建築確認等の同意事務に関すること。 7 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。 8 火気使用設備及び電気設備等の火災予防措置に関すること。 9 防火対象物の使用開始の指導に関すること。 10 課の庶務に関すること。
	危 険 物 係	1 危険物製造所等の許可等に関すること。 2 危険物製造所等の火災予防措置に関すること。 3 少量危険物及び指定可燃物の火災予防措置に関すること。 4 液化石油ガス等の貯蔵又は取扱いに係る意見書に関すること。 5 石油パイプライン事業法に基づく施設の火災予防措置に関すること。 6 各種資格試験及び講習に関すること。 7 佐倉防火安全協会に関すること。
	査 察 調 査 係	1 防火対象物の査察及び違反処理に関すること。 2 防火対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。 3 防災対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。 4 防災表示者登録申請及び重要文化財等の公開許可申請等に係る意見書に関すること。 5 旅館、ホテル等の営業許可等及び防火安全に係る適合通知等に関すること。 6 建設業附属寄宿舍及び風俗営業施設等に係る防火安全の推進に関すること。 7 危険物の性状判定試験に関すること。 8 火災原因及び損害の調査等に関すること。
警 防 課	警 防 係	1 警防活動計画及び警防対策に関すること。 2 消防水利に関すること。 3 災害現場の支援に関すること。 4 消防相互応援に関すること。 5 消防訓練及び演習に関すること。 6 消防隊員の安全管理に関すること。 7 職員の教養及び訓練に関すること。 8 警防技術の研究及び指導に関すること。 9 災害指揮本部に関すること。 10 開発行為に関すること。 11 消防車両、機械器具等に関すること。 12 機関員の育成及び技能管理に関すること。 13 安全運転管理業務に関すること。 14 課の庶務に関すること。
	救 急 救 助 係	1 救急業務に関すること。 2 救助業務に関すること。 3 救急、救助隊員の養成に関すること。 4 救急医療機関等に関すること。 5 メディカルコントロール体制に関すること。
指 揮 指 令 課	指 揮 隊	1 災害現場の指揮、支援、安全管理等に関すること。 2 職員の現場活動訓練に関すること。 3 災害現場の観察及び効果並びに評価に関すること。 4 消防隊等の運用計画に関すること。 5 消防通信の運用に関すること。 6 災害時の出動指令に関すること。 7 災害状況の速報並びに関係機関への報告及び連絡に関すること。 8 災害関係の情報の収集及び管理に関すること。 9 火災警報等に関すること。 10 気象情報の収集等に関すること。 11 千葉県防災行政無線に関すること。 12 通信機器に関すること。 13 千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会に関すること。 14 課の庶務に関すること。

消防署

消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算に関する事。 3 文書の收受、発送及び保存に関する事。 4 職員の教養訓練及び服務に関する事。 5 職員の福利厚生に関する事。 6 庁舎の維持管理及び物品の管理に関する事。 7 消防統計に関する事。 8 署の庶務に関する事。 9 その他の係に属さない事項に関する事。
	予防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 予防査察に関する事。 2 火災の調査に関する事。 3 予防関係各種届出の受理及び処理に関する事。 4 建築確認の同意に関する事。 5 防火指導、訓練及び防火相談に関する事。 6 広報に関する事。 7 り災証明に関する事。
	警防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 水火災等の警防に関する事。 2 警防計画の立案及び訓練、演習に関する事。 3 地利水利に関する事。 4 警防関係各種届出の受理及び処理に関する事。 5 開発行為の協議に関する事。 6 消防自動車の安全運転技術に関する事。 7 消防機器及び消防装備の点検整備に関する事。 8 消防機器の運用技術に関する事。
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急に関する事。 2 救急資機材の維持管理に関する事。 3 救急技術の研究及び訓練に関する事。 4 救急統計に関する事。 5 救急搬送証明に関する事。
出 張 所	救助隊	<ul style="list-style-type: none"> 1 救助に関する事。 2 救助資機材の維持管理に関する事。 3 救助技術の研究及び訓練に関する事。 4 その他特命事項に関する事。
		<ul style="list-style-type: none"> 1 予算に関する事。 2 文書の收受、発送及び保存に関する事。 3 職員の教養訓練及び服務に関する事。 4 職員の福利厚生に関する事。 5 庁舎の維持管理及び物品の管理に関する事。 6 消防統計に関する事。 7 予防査察に関する事。 8 火災の調査に関する事。 9 予防関係各種届出の受理及び処理に関する事。 10 防火指導及び防火相談に関する事。 11 広報に関する事。 12 水火災等の警防に関する事。 13 警防計画の立案及び訓練、演習に関する事。 14 地利水利に関する事。 15 警防関係各種届出の受理及び処理に関する事。 16 消防自動車の安全運転技術に関する事。 17 消防機器及び消防装備の点検整備に関する事。 18 消防機器の運用技術に関する事。 19 救急に関する事。 20 救急資機材の維持管理に関する事。 21 救急技術の研究及び訓練に関する事。 22 救急統計に関する事。 23 出張所の庶務に関する事。

消防庁舎の概要

消防本部・佐倉消防署



所在地	佐倉市大蛇町 2 8 1
建築年月日	平成14年3月12日
開設年月日	平成14年3月25日（移転）
構造	① 本部・佐倉消防署庁舎：鉄骨鉄筋コンクリート造 4階5,164㎡ ② 防災備蓄倉庫及び調査分析室：鉄筋コンクリート造 平屋552㎡ ③ 車庫：鉄骨造平屋289㎡ ④ 危険物庫：鉄筋コンクリート造平屋10㎡
延床面積	6,015㎡
敷地面積	5,719㎡

佐倉消防署神門出張所



所在地	佐倉市神門 6 4 2 - 4
建築年月日	昭和54年2月17日
開設年月日	昭和54年2月25日
構造	① 庁舎：鉄骨造平屋227㎡ ② 車庫：プレハブ平屋13㎡ ③ 救急洗濯機置場：アルミ形材平屋6㎡
延床面積	246㎡
敷地面積	1,975㎡

佐倉消防署臼井出張所



所在地	佐倉市染井野 3 - 1 - 5
建築年月日	平成6年3月22日
開設年月日	平成6年3月24日
構造	鉄筋コンクリート造 2 階（一部訓練塔併設 5 階）
延床面積	995㎡
敷地面積	1,634㎡

佐倉消防署角来出張所



所在地	佐倉市角来 1 7 3 0
建築年月日	昭和49年10月11日
開設年月日	平成14年3月25日（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）
構造	鉄筋コンクリート造 2 階
延床面積	975㎡
敷地面積	2,243㎡

志津消防署



所在地	佐倉市ユ-カリが丘 1 - 1 - 2 8
建築年月日	昭和58年12月19日
開設年月日	昭和58年12月22日
構造	鉄筋コンクリート造 2階
延床面積	613㎡
敷地面積	1,650㎡

志津消防署志津南出張所



所在地	佐倉市中志津 3 - 3 5 - 1
建築年月日	平成7年2月24日
開設年月日	平成7年3月1日 (移転)
構造	鉄筋コンクリート造 2階
延床面積	931㎡
敷地面積	1,462㎡

八街消防署



所在地	八街市八街ほ 5 8 4 - 2
建築年月日	昭和47年11月30日
開設年月日	昭和47年12月1日
構造	① 事務室・車庫棟：鉄筋コンクリート造 2階403㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造 2階463㎡ ③ 食堂棟：鉄骨造平屋 5 9 ㎡
延床面積	925㎡
敷地面積	977㎡

八街消防署八街南部出張所



所在地	八街市上砂 4 8 - 2 0
建築年月日	昭和52年12月2日
開設年月日	昭和52年12月2日
構造	① 庁舎：鉄骨造平屋219㎡ ② 車庫：プレハブ平屋15㎡ ③ 救急洗濯機置場：アルミ形材平屋 4 ㎡
延床面積	238㎡
敷地面積	991㎡

酒々井消防署



所在地	印旛郡酒々井町上岩橋 1 1 6 8 - 1
建築年月日	昭和49年7月25日
開設年月日	昭和49年8月1日
構造	① 庁舎：鉄筋コンクリート造 2階610㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造 2階358㎡
延床面積	968㎡
敷地面積	1,311㎡

総務編

<内 容>

◇ 構成市町の面積・人口・世帯数……………	19
◇ 現有消防力……………	19
◇ 消防予算（歳入・構成市町別分担金・歳出）……………	20
◇ 消防職員の定員及び実員……………	21
◇ 消防職員の勤続年数……………	21
◇ 消防職員の配置状況……………	22
◇ 消防職員の年齢構成……………	23
◇ 消防職員の資格取得状況……………	24

構成市町の面積・人口・世帯数

(平成29年4月1日現在)

市町別	区分	面積 (km ²)	人 口 (人)				世帯数 (世帯)	人口密度 1km ² 当たり (人)
			男	女	総数	対前年比 較増減数		
計		197.64	133,941	135,343	269,284	△ 1,287	116,944	1,362
佐倉市		103.69	86,972	89,546	176,518	△ 458	76,146	1,702
八街市		74.94	36,486	35,205	71,691	△ 715	31,133	957
酒々井町		19.01	10,483	10,592	21,075	△ 114	9,665	1,109

※外国人登録者含む。

現有消防力

(平成29年4月1日現在)

消 防 吏 員 371 人 一人当たり			消防ポンプ自動車 常備消防保有ポンプ 18 台 一台当たり			救急自動車 11 台 一台当たり		
人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積
人	世帯	km ²	人	世帯	km ²	人	世帯	km ²
726	315	0.53	14,960	6,497	10.98	24,480	10,631	17.97

消防予算

歳入

(単位：千円)

科目	区分	平成29年度		平成28年度		比較 増減額	増減率 (%)
		予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
歳入合計		4,738,803	100.0	4,457,907	100.0	280,896	6.3
1	分担金及び負担金	4,179,105	88.2	4,006,955	89.9	172,150	4.3
2	使用料及び手数料	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
3	国庫支出金	21,233	0.5	20,734	0.5	499	2.4
4	県支出金	1,288	0.0	8,441	0.2	△ 7,153	△ 84.7
5	財産収入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
6	寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7	繰入金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9	諸収入	178,772	3.8	178,772	4.0	0	0.0
10	組合債	356,400	7.5	241,000	5.4	115,400	47.9

平成29年度 構成市町別分担金

(単位：千円)

区分		市町名	佐倉市	八街市	酒々井町	合計
合計			2,587,970	1,144,450	446,685	4,179,105
一般 分担金	常備消防費		2,287,461	1,051,714	410,416	3,749,591
	分担率 (%)		60.99	28.06	10.95	100.00
特別 分担金	長期債償還		292,391	89,001	34,812	416,204
	庁舎建設費		8,118	3,735	1,457	13,310

歳出

(単位：千円)

科目	区分	平成29年度		平成28年度		比較 増減額	増減率 (%)
		予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
歳出合計		4,738,803	100.0	4,457,907	100.0	280,896	6.3
1	議会費	1,635	0.0	1,249	0.0	386	30.9
2	総務費	653	0.0	600	0.0	53	8.8
	(1) 総務管理費	544	0.0	491	0.0	53	10.8
	(2) 監査委員費	109	0.0	109	0.0	0	0.0
3	消防費	4,318,310	91.1	4,110,131	92.2	208,179	5.1
	(1) 常備消防費	4,147,700	87.5	4,073,907	91.4	73,793	1.8
	(2) 庁舎建設費	170,610	3.6	36,224	0.8	134,386	371.0
4	公債費	416,205	8.8	343,927	7.7	72,278	21.0
5	予備費	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0

消防職員の定員及び実員

(平成29年4月1日現在)

区分	階級	合計	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	その他の職員
定員		376	階級別内訳なし								371	5 (注1)
実員		375	1	9	29	123	109	50		50	371	4 (注2)

(注1) その他の職員には、佐倉市併任職員4名を含む。

(注2) その他の職員には、佐倉市併任職員3名を含む。

消防職員の勤続年数

(平成29年4月1日現在)

区分	階級	合計	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
計		372	1	9	29	123	109	50		50	1
1年未満		8								8	
1年以上～5年未満		37						6		31	
5年以上～10年未満		33					3	20		10	
10年以上～15年未満		26					8	17		1	
15年以上～20年未満		26				2	23	1			
20年以上～25年未満		68				17	46	5			
25年以上～30年未満		40				29	10	1			
30年以上～35年未満		87		1	17	56	12				1
35年以上		47	1	8	12	19	7				

(注) 佐倉市併任職員3名を除く。

消防職員の配置状況

(平成29年4月1日現在)

階級		計	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
合計		375	1	9	29	123	109	50		50	4
消防本部	小計	66	1	5	15	19	14	10		1	1
	消防長	1	1								
	次長	1		1							
	参事	1		1							
	総務課	18		(1)	2	7	4	3		1	1
	予防課	11		1	3	1	2	4			
	警防課	10		1	3	2	2	2			
	指揮指令課	24		1	7	9	6	1			
消防署	小計	306		4	14	104	95	40		49	
	佐倉消防署	71		1	3	21	22	5		19	
	神門出張所	22			1	9	4	4		4	
	臼井出張所	22			1	7	8	3		3	
	角来出張所	22			1	8	7	3		3	
	志津消防署	31		1	2	12	7	4		5	
	志津南出張所	36			1	13	12	5		5	
	八街消防署	49		1	2	14	15	12		5	
	八街南部出張所	22			1	8	8	2		3	
	酒々井消防署	31		1	2	12	12	2		2	
出納室 (佐倉市併任職員)		3									3

(注) () は課長兼務

消防職員の年齢構成

(平成29年4月1日現在)

区分	階級	計	消	消	消	消	消	消	消	消	その他の職員
			防	防	防	防	防	防	防		
			正	監	司	司	司	士	副	士	
			監	監	令	令	令	長	士	長	
合計		372	1	9	29	123	109	50	0	50	1
平均		42.6	57.0	57.0	53.4	49.4	42.8	33.0	0	25.3	59.0
18		2								2	
19		3								3	
20		1								1	
21		2								2	
22		4								4	
23		4								4	
24		3								3	
25		7						1		6	
26		9						2		7	
27		8						3		5	
28		4						1		3	
29		5						2		3	
30		6						4		2	
31		10					1	5		4	
32		13						13			
33		4					1	3			
34		8					2	5		1	
35		4					4				
36		5					4	1			
37		5					2	3			
38		8					8				
39		7					7				
40		14					13	1			
41		13					11	2			
42		21				6	15				
43		14				4	9	1			
44		18				11	6	1			
45		13				10	2	1			
46		10				8	2				
47		6				4	1	1			
48		8				6	2				
49		9			1	8					
50		19			2	13	4				
51		20			3	13	4				
52		12			2	9	1				
53		24			8	14	2				
54		7			4	3					
55		11		2	5	3	1				
56		6		1	1	4					
57		11	1	3	2	2	3				
58		7		1	1	4	1				
59		7		2		1	3				1
60歳以上											

(注) 佐倉市併任職員3名を除く。

消防職員の資格取得状況

(平成29年4月1日現在)

階 級 区 分		計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	職 員 の そ の 他 の
自動車 運転 免許	大型 2 種	29				20	8	1			
	大型	209		3	19	84	74	18		11	
	中型 2 種	2				1		1			
	中型	45			2	2	9	26		6	
	中型 (8 t 限定)	283	1	9	27	119	100	19		7	1
	普通 2 種	2				1		1			
	普通	48						9		39	
	大型 特殊 けん引	51	1		3	24	15	5		3	
	自動 2 輪	172	1	4	20	70	46	23		8	
	原動機付自転車	110		6	10	31	33	17		13	
	小型 特殊	1				1					
免整自 備動 状士車	ディーゼル 2 級	1					1				
	ガソリン 3 級	1					1				
免取危 扱險 状者物	乙種 (1類~6類)	151		2	5	22	44	43		35	
	丙種	77			5	31	36	5			
免設消 備防 状士防	甲種 (1類~5類)	6			1	3	1	1			
	乙種 (1類~7類)	20		1	1	10	4	4			
免従無 事線 状者線	特殊無線技士	343		4	29	118	104	49		39	
	アマチュア無線技士	17			3	11	1	2			
技能 接	アセチレン溶接士	2					2				
	ガス溶接士	69			6	28	25	8		2	
	アーク溶接士	17				5	6	2		4	
免海 状技	小型船舶操縦士	93			3	34	45	10		1	
	潜水士	71			4	16	32	15		4	
救急救命士	81			6	27	16	20		12		
衛生管理者	12	1	1	1	7	2					
玉掛	67				8	41	14		4		
移動式クレーン運転免許	67				9	42	13		3		
電気工事士	6				4	1	1				
高圧ガス保安責任者	18			8	5	5					
ボイラー技師	4				3	1					
第3種電気主任技術者	1				1						
毒劇物取扱者	3				2	1					
特定化学物質作業主任者	50				22	17	9		2		
車両建設機械	13				3	8	2				
防火対象物点検資格者	1				1						
予防技術資格者	52	1	4	8	20	13	5		1		

(注) 佐倉市併任職員 3 名を除く。

通信指令編

<内 容>

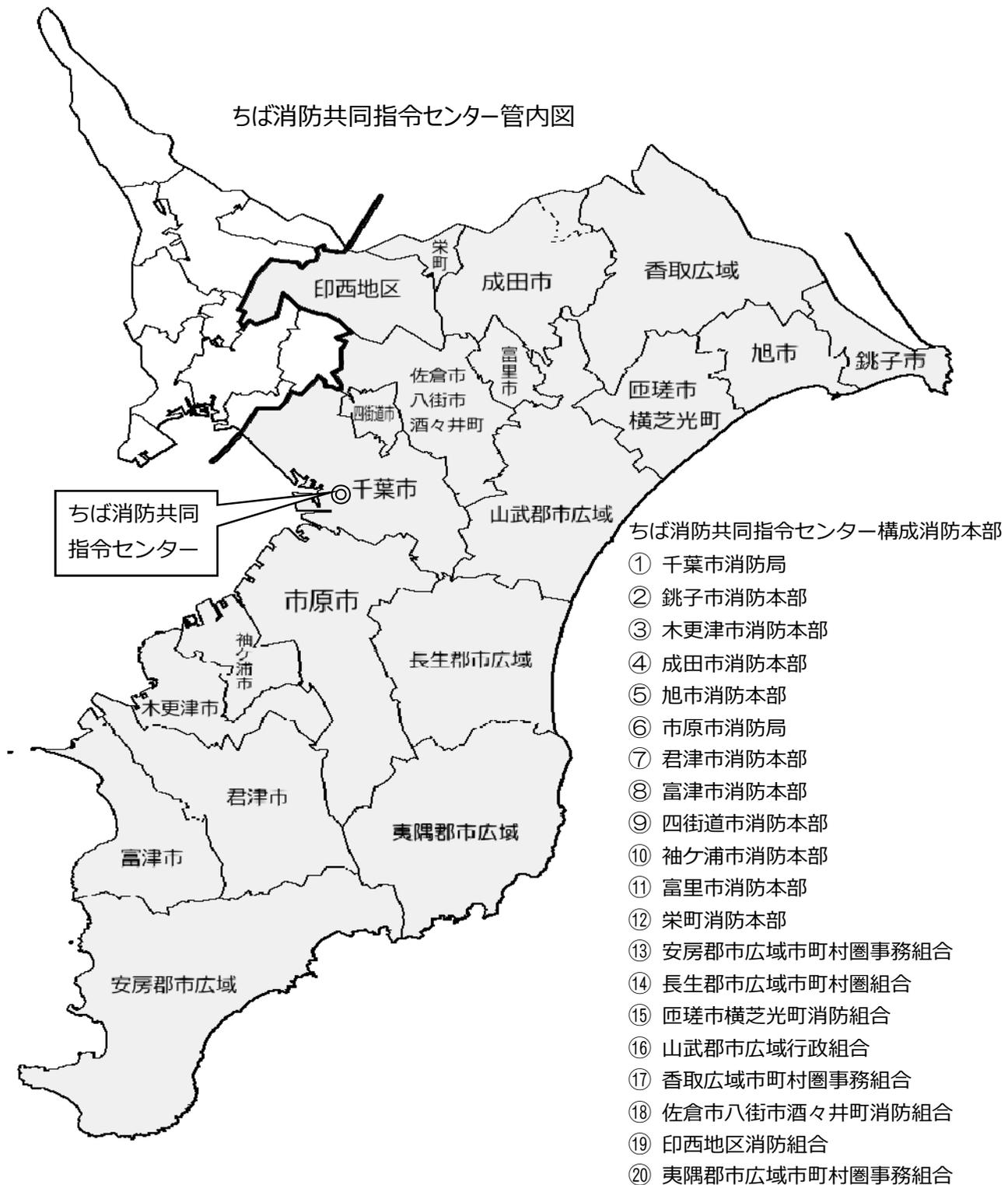
◇ 消防通信概要	27
◇ ちば消防共同指令センターシステム構成図	28
◇ 消防組合システム構成機器一覧	30
◇ 無線電話施設の状況	32
◇ 通報受信状況	33
◇ 月別区分別 1 1 9 番受信状況（切断統計）	33
◇ 口頭指導実施件数	34
◇ 1 1 9 情報登録の状況	34
◇ 緊急通報装置（構成市町実施）からの要請状況	34
◇ 年間の気象	35
◇ 過去 1 0 年間の気象	36
◇ 月別気象警報・注意報等の状況	37

消防通信概要

平成25年4月1日から、千葉市消防局内に設置した「ちば消防共同指令センター」において消防指令業務の共同運用及び消防救急デジタル無線の運用を開始した。

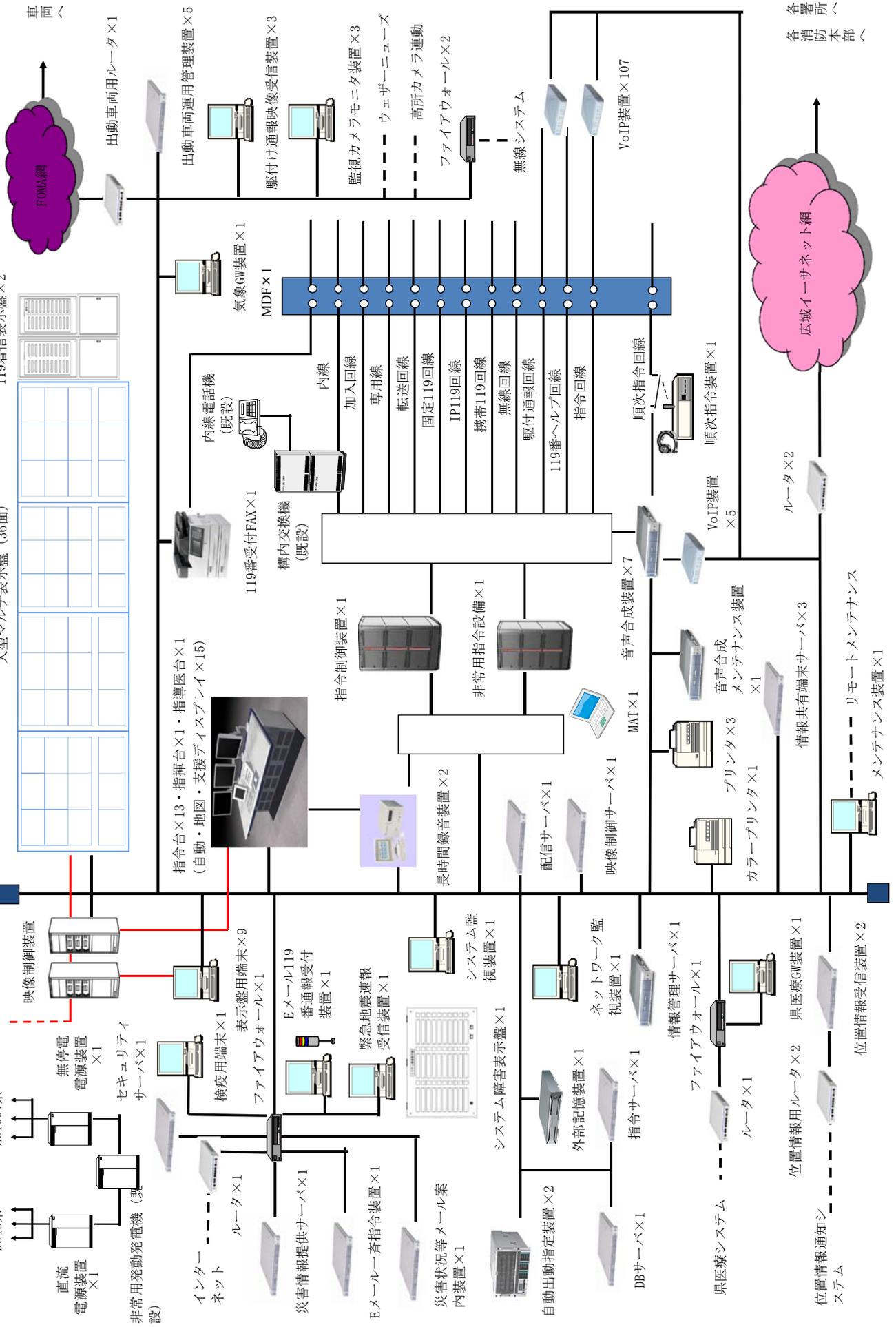
ちば消防共同指令センターにおいて、消防指令業務を共同で行うことで業務の効率化が図られ、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制が充実強化された。

また、消防救急デジタル無線についても、千葉県域を一つとしたデジタル無線網を整備し、ちば消防共同指令センター及び消防本部間において運用を行っている。



ちば消防共同指令センターシステム構成図

大型マルチ表示盤 (36面) 119着信表示盤×2



消防組合システム構成機器一覧

項 目	内 訳	
	構 成 機 器	数 量
消防本部設置設備		
1 情報共有システム		
(1) 情報共有端末装置 (消防本部設備)	情報共有端末装置 (本体・ディスプレイ)	1 台
	小型スピーカ	1 台
(2) 情報共有表示装置 (消防本部設備)	65型ディスプレイ	1 台
	52型ディスプレイ	1 台
	60型ディスプレイ	1 台
	RGB分配器	1 台
	RGB切替器	1 台
	情報共有表示用装置	1 台
(3) 車両運用表示盤 (消防本部設備)	65型ディスプレイ	1 台
	車両運用表示用装置	1 台
(4) 119ヘルプ機能用電話機	119ヘルプ機能用電話機	2 台
2 消防本部用無停電電源装置	消防本部用無停電電源装置	1 台
3 消防OAシステム	情報連携装置 (コンソールユニットを含む)	1 台
4 災害状況等自動案内装置	災害状況等自動案内装置	1 台
5 可搬型端末装置	可搬型端末装置	1 台
6 指令装置	スキャナ	1 台
7 ネットワーク設備 (消防本部用)	アクセスルータ	2 台
	レイヤ2スイッチ	1 台
	ファイアウォール	1 台
8 その他	VoIP装置 (市町民案内用)	1 台
	VoIP装置 (119ヘルプ電話用)	1 台

項 目	内 訳	
	構成機器	数量
署所設置設備		
1 指令装置関係（指揮指令課含む。）		
(1) 署所端末装置	署所端末装置	10 台
(2) 無線指令受付装置	無線指令受付装置	10 台
(3) 駆付け通報装置		
ア 駆付け通報電話機	駆付け通報電話機	9 台
イ 監視カメラ	監視カメラ	9 台
2 指令情報出力装置（指揮指令課含む。）		
(1) 指令情報出力装置	指令情報出力装置（本体・ディスプレイ）	10 台
	指令情報出力装置（プリンタ）	10 台
	小型スピーカ	10 台
(2) プリンタ	プリンタ	1 台
3 電源設備	署所用無停電電源装置	9 台
4 車両運用表示盤（署所用）	車両運用表示盤（15車両用）	1 台
	車両運用表示盤（8車両用）	10 台
5 避雷装置		
(1) 高速電源避雷器（署所用）	高速電源避雷器（署所用）	9 台
(2) 高速回線避雷器（署所用）	高速回線避雷器（署所用）	1 台
6 ネットワーク設備（署所用）	アクセスルータ	8 台
	レイヤ2スイッチ	9 台
7 その他	V o I P 装置（指令回線用）	9 台
	V o I P 装置（駆付け通報装置用）	9 台
	無線 L A N 親機	12 台
各車両に設置する設備		
1 出動車両運用管理装置		
(1) 車両運用端末装置（Ⅲ型）	車両運用端末装置（Ⅲ型）	50 台
(2) " (Ⅱ型)	" (Ⅱ型)	7 台
(3) 車外設定端末装置	車外設定端末装置	54 台

無線電話施設の状況

1 デジタル無線

(平成29年4月1日現在)

無線局	区 分		呼出名称	局 数
遠隔制御器 (消防本部)	活動波	消防波 1～3	えんせい さくら しょうぼう	1
		救急波		
	主運用波	主運用波 1～7		
	統制波	統制波 1～3		
近隣消防本部 活動波				

所属別		出力	消防本部			佐倉消防署			志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計		
			予防課	警防課	指揮指令課	神門出張所	臼井出張所	角来出張所	志津出張所	志津南出張所	八街出張所	八街南出張所				
陸上移動局	区分															
		車載型	5W	2	3	2	15	4	4	5	4	5	6	4	5	59
		携帯型	5W			7	8	3	3	3	5	5	6	3	4	47
		携帯型(可搬)	5W		1	2										3
	携帯型(卓上)	5W			1					1		1		1	4	

2 アナログ無線

所属別		出力	消防本部			佐倉消防署			志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計	
			予防課	警防課	指揮指令課	神門出張所	臼井出張所	角来出張所	志津出張所	志津南出張所	八街出張所	八街南出張所			
移動局	区分														
	署活系	署活動波 400MHz (関東共通波実装)	1W			7	21	7	7	7	12	12	17	7	12

通報受信状況

ちば消防共同指令センターによる平成28年中の月別区分別119番受信状況（切断統計）の総受信件数は14,883件で、1日平均40件の通報を受信した。災害による受信件数は、救急が最も多く9,765件で、次いで火災・救助ともに84件となっている。また、その他の災害（救急支援、偵察、警戒等）による受信件数は979件で、その他（問合せ、照会、間違い、いたずら、通報訓練等）によるものは3,971件である。

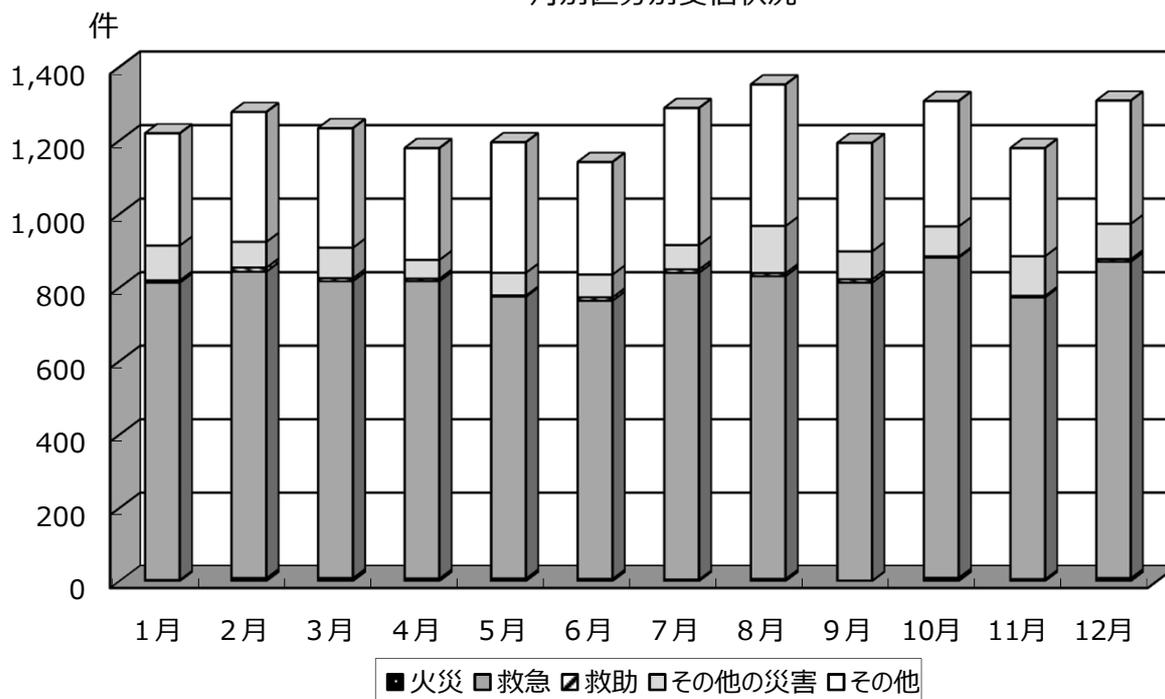
月別区分別 1 1 9 番受信状況（切断統計）

（平成28年中）

月別 区分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火 災	84	4	9	9	8	8	7	5	7	2	10	6	9
救 急	9,765	810	835	809	810	768	758	836	825	812	872	768	862
救 助	84	6	11	8	7	3	9	9	8	9	3	4	7
そ の 他 の 災 害	979	95	70	83	51	62	62	66	128	76	82	108	96
そ の 他	3,971	305	353	325	304	355	306	373	385	295	341	294	335
計	14,883	1,220	1,278	1,234	1,180	1,196	1,142	1,289	1,353	1,194	1,308	1,180	1,309

※ 資料提供：ちば消防共同指令センター

月別区分別受信状況



口頭指導実施件数

(平成28年中)

区分	計	心肺蘇生法	AED	止血・指跡 切断手当	固定処置	体位管理	その他
実施件数	884	229	8	212	0	251	184

※ 資料提供：ちば消防共同指令センター

119情報登録の状況

登録状況

(平成29年4月1日現在)

	計	佐倉市	八街市	酒々井町
登録者数	3,916	3,632	124	160

緊急通報装置（構成市町実施）からの要請状況

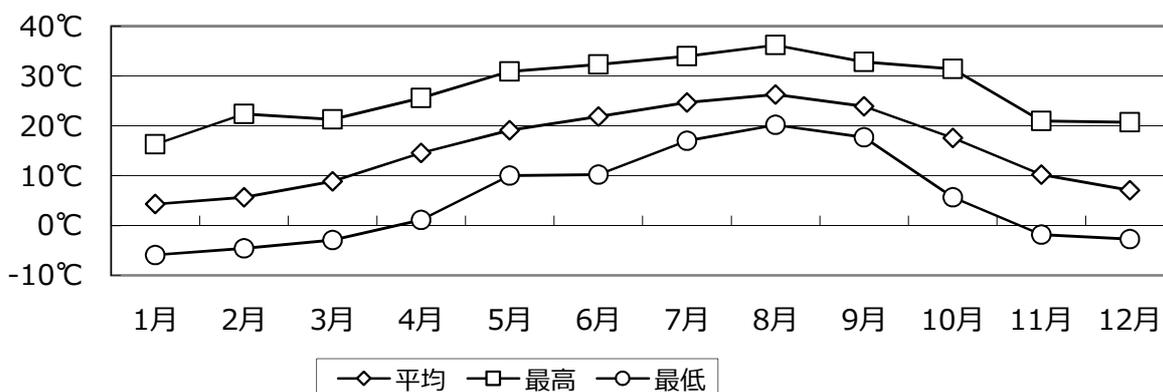
(平成28年中)

市町村別	月別												
	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
佐倉市	30	9	1	6	1	2	1	5	2	1	1		1
八街市	48	2	5	3	6	9	1	2	4	1	3	6	6
酒々井町	6	2	1	1									2
計	84	13	7	10	7	11	2	7	6	2	4	6	9

年間の気象
月別気温状況

資料提供：銚子地方気象台
(平成28年中)

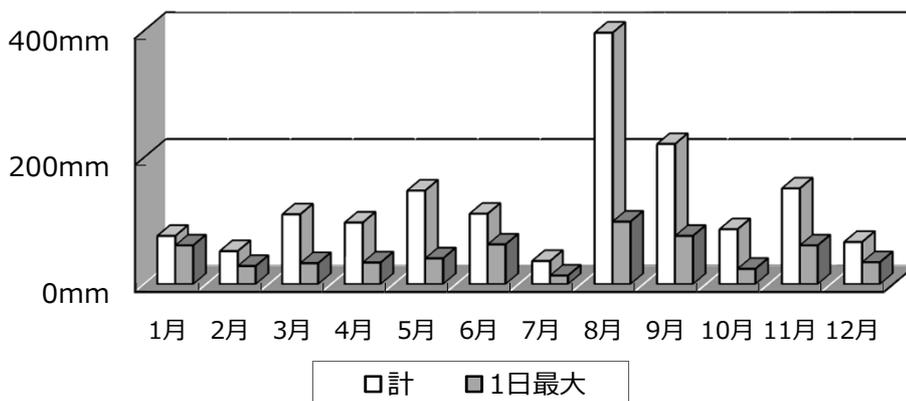
区分		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 ℃	平均	4.3	5.7	8.9	14.6	19.1	21.9	24.7	26.3	23.9	17.6	10.2	7.1
	最高	16.3	22.4	21.3	25.6	30.9	32.3	34.0	36.2	32.8	31.4	21.0	20.7
	最低	-5.9	-4.6	-2.9	1.1	10.0	10.2	17.0	20.2	17.7	5.7	-1.8	-2.7



月別降水量

(平成28年中)

区分		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水量 mm	計	76.0	52.0	110.0	97.0	147.5	111.0	36.5	396.5	221.0	86.5	151.0	66.5
	1日最大	61.0	28.5	33.0	34.0	40.5	62.5	13.5	98.5	76.0	24.0	61.0	34.5



月別風向・風速

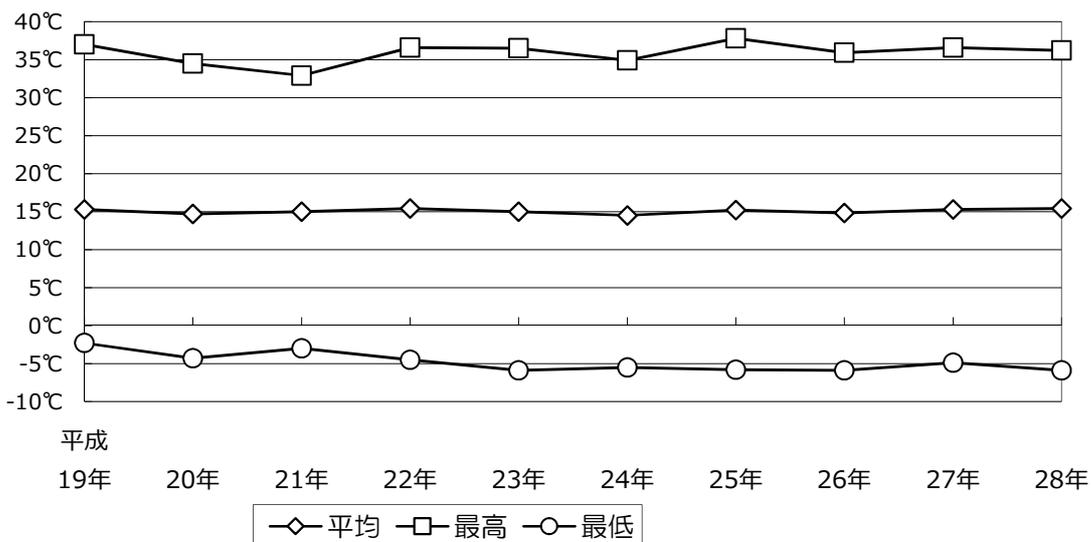
(平成28年中)

区分		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
風向・風速 m	平均風速	1.9	2.2	2.7	3.0	3.2	2.4	2.4	3.0	2.3	2.0	2.0	1.8
	最大風速	11.4	11.1	9.2	14.7	13.4	10.0	9.7	16.4	9.3	12.3	8.6	13.3
	最大風向	北北東	南南西	北北東	南西	南南西	南南西	南西	南南西	北	南南西	北東	南南西
	最大瞬間風速	16.5	20.0	16.1	27.1	22.3	18.7	16.7	32.6	14.9	23.2	15.8	21.5
	最大瞬間時風向	北北東	南南西	南南西	南西	南南西	南西	南西	南南西	北東	南西	北東	南南西

過去10年間の気象 年別気温状況

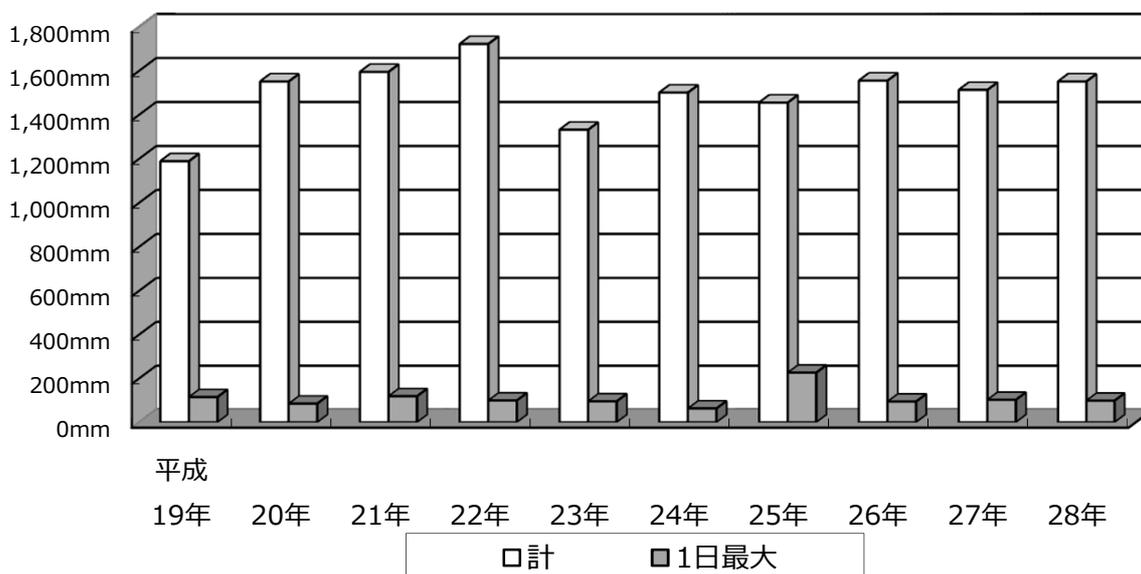
提供：銚子地方気象台

区分		年別	平成	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
		平均	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
気温 ℃	平均		15.3	14.7	15.0	15.4	15.0	14.5	15.2	14.8	15.3	15.4
	最高		37.0	34.5	32.9	36.6	36.5	34.9	37.8	35.9	36.6	36.2
	最低		-2.3	-4.3	-3.0	-4.5	-5.9	-5.5	-5.8	-5.9	-4.9	-5.9



年別降水量

区分		年別	平成	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
		計	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
降水量 mm	計		1,189.0	1,551.5	1,595.0	1,722.0	1,332.0	1,501.0	1,455.5	1,555.5	1,513.0	1,551.5
	1日最大		115.0	85.0	119.0	99.5	95.5	63.0	226.5	94.5	102.5	98.5



月別気象警報・注意報の状況

提供：銚子地方気象台
(平成28年中)

種別		月別												
		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
警 報	暴風	1								1				
	暴風雪													
	大雨	11							2	7	2			
	洪水	10							2	7	1			
	大雪													
	計	22							4	15	3			
注 意 報	大雨	48		1	2	2	3	5	6	14	10	3	1	1
	大雪	1											1	
	風雪													
	洪水	51		1	2	2	3	5	6	17	10	3	1	1
	濃霧	54	1	1	4	7	7	6	9	4	7	2	4	2
	乾燥	36	4	7	5	4	4	1				2	3	6
	低温													
	霜	8			5	3								
	着雪	1											1	
	強風	37	1	4	4	5	4	2	1	5	2	2	2	5
	雷	73		5	3	5	2	9	10	11	15	4	5	4
	着氷													
	計	309	6	19	25	28	23	28	32	51	44	16	18	19

※佐倉市の発令回数を記載

予 防 編

<内 容>

◇ 防火対象物数	41
◇ 中高層建築物数	43
◇ 用途別中高層建築物数	43
◇ 建築関係事務処理状況	44
◇ 危険物施設数の推移（過去5年間）	45
◇ 危険物施設事務処理状況	45
◇ 防火対象物立入検査執行状況	46
◇ 危険物施設立入検査執行状況	48
◇ 消防訓練・防火指導実施状況	49
◇ 各種届出受理状況	50

防火対象物数

(平成29年3月31日現在)

区分		防火対象物の別	佐倉市	八街市	酒々井町	計
項別						
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	1		4
	ロ	公会堂又は集会場	48	33	10	91
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	9		13
	ハ	性風俗関連店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	5	4		9
3	イ	待合、料理店等		2		2
	ロ	飲食店	72	25	7	104
4		百貨店、マーケット等	162	106	45	313
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	10	36	1	47
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	942	244	179	1,365
6	イ	(1)病院等（避難患者介助必要）		1		1
		(2)診療所等（避難患者介助必要）	4	1		5
		(3)病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	8	3		11
		(4)無床診療所等	34	16	5	55
	ロ	(1)老人短期入所施設等	38	30	4	72
		(2)救護施設				
		(3)乳児院		1		1
		(4)障害児入所施設				
		(5)障害者支援施設等	8	1	1	10
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	22	8	2	32
		(2)更生施設				
		(3)助産施設・保育所等	33	16	6	55
		(4)児童発達支援センター等		1		1
		(5)身体障害者福祉センター等	13	7	2	22
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	18	7	3	28

防火対象物数

(平成29年3月31日現在)

区分 項別	防火対象物の別		佐倉市	八街市	酒々井町	計
	7	小学校、中学校、高等学校等		124	45	10
8	図書館、博物館、美術館等		9	1		10
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	6		2	8
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場		2	1	3	6
11	神社、寺院、教会等		12	2	1	15
12	イ	工場又は作業場	270	302	42	614
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	103	5	4	112
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14	倉庫		208	287	21	516
15	前各項目に該当しない事業所		265	129	44	438
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、9項イの用途に供されているもの	252	68	26	346
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	103	43	9	155
17	重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物		11		2	13
計			2,789	1,435	429	4,653

中高層建築物数

(平成29年3月31日現在)

階数別 市町別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	17階	31階	計
	佐倉市	114	85	30	26	12	5	5	5	3	2	5	1	3
八街市	31	4	3	3										41
酒々井町	9	38	1	1							2			51
計	154	127	34	30	12	5	5	5	3	2	7	1	3	388

用途別中高層建築物数

(平成29年3月31日現在)

階数別 項別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	17階	31階	計
	1	イ	1											
ロ		1												1
4	2													2
5	イ		1	1		1								3
	ロ	61	84	11	13	9	4	5	4	1	2	7	1	203
6	イ(3)			3	1									4
	ロ(1)	5	1		3									9
	ハ(1)	1	3											4
7	21	3			1									25
8		1		1										2
12	イ	4		3										7
13	イ		1											1
14		1	2											3
15		18	7	3	1									29
16	イ	30	23	6	10	2		1	2				2	76
	ロ	9	1	7	1									18
計	154	127	34	30	12	5	5	5	3	2	7	1	3	388

建築関係事務処理状況

同意事務処理状況

(平成28年度中)

区分	署別			佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無			
同意件数	123	51	72	31	12	19	91	31	60	19	3	16	264	97	167			
新築	108	41	67	28	9	19	89	29	60	18	3	15	243	82	161			
増築	12	8	4				2	2		1		1	15	10	5			
改築																		
移転																		
修繕																		
模様替				1	1								1	1				
用途変更	3	2	1	2	2								5	4	1			
その他																		
消防本部処理	43			9			18			2			72					
不同意件数																		

申請種類別処理状況

(平成28年度中)

区分	署別			佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意			
確認申請(建築)	94	94		21	21		74	74		18	18		207	207				
確認申請(設備)	1	1											1	1				
計画通知	4	4		3	3		2	2					9	9				
設計変更	23	23		5	5		14	14		1	1		43	43				
許可申請	1	1		2	2		1	1					4	4				
合計	123	123		31	31		91	91		19	19		264	264				

仮使用申請処理状況

※平成28年度申請なし

(平成28年度中)

区分	署別			佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意												
受付件数																		
意見書交付件数																		
意見書の内容	適当																	
	条件付適当																	
	不適当																	

建築主事又は指定確認検査機関からの消防長又は消防署長への通知

(建築基準法第93条第4項の規定による)

(平成28年度中)

区分	署別			佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	通知	件数		通知	件数		通知	件数		通知	件数		通知	件数				
通知件数																		
		336			321			161			44			862				

危険物施設数の推移（過去5年間）

施設の区分		年度別				平成28年度市町別施設数			
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	計	佐 倉 市	八 街 市	酒 々 井 町
製 造 所		6	6	6	6	6	5	1	
小 計		6	6	6	6	6	5	1	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	58	57	59	59	62	46	12	4
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	51	51	51	51	47	17	28	2
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	3	3	3	3	3	1	2	
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	95	90	87	84	86	44	30	12
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	81	83	77	72	79	22	54	3
	屋 外 貯 蔵 所	7	7	5	4	4	3		1
小 計		295	291	282	273	281	133	126	22
取 扱 所	給 油 取 扱 所	104	103	104	102	98	49	36	13
	販 売 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	70	67	65	62	61	34	21	6
小 計		174	170	169	164	159	83	57	19
合 計		475	467	457	443	446	221	184	41

危険物施設事務処理状況

（平成28年度中）

施設の区分		許 可		完 成		仮 使 用
		設 置	変 更	設 置	変 更	
製 造 所		1	1		2	
小 計		1	1		2	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	5	3	4	3	2
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		2		2	1
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所					
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	4	3	5	2	2
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所					
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	5	18	5	14	
	屋 外 貯 蔵 所					
小 計		14	26	14	21	5
取 扱 所	給 油 取 扱 所	2	22	1	20	19
	販 売 取 扱 所					
	一 般 取 扱 所	3	5	2	5	3
小 計		5	27	3	25	22
合 計		20	54	17	48	27

防火対象物立入検査執行状況

(市町別棟単位)
(平成28年度中)

区分 項別	防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計		
		対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	1	1				4	1	
	ロ 公会堂又は集会場	48	19	33	13	10	2	91	34	
2	イ キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等									
	ロ 遊技場又はダンスホール	4	3	9	2			13	5	
	ハ 性風俗関連店舗等									
	ニ カラオケボックス等	5	4	4	1			9	5	
3	イ 待合、料理店等			2				2		
	ロ 飲食店	72	30	25	10	7		104	40	
4	百貨店、マーケット等	162	56	106	33	45	6	313	95	
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所等	10	2	36	5	1		47	7	
	ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅	942	131	244	5	179	27	1,365	163	
6	イ	(1)病院等（避難患者介助必要）			1	1			1	1
		(2)診療所等（避難患者介助必要）	4	4	1	1			5	5
		(3)病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	8	7	3	3			11	10
		(4)無床診療所等	34	10	16	6	5	1	55	17
	ロ	(1)老人短期入所施設等	38	15	30	7	4		72	22
		(2)救護施設								
		(3)乳児院			1				1	
		(4)障害児入所施設								
		(5)障害者支援施設等	8		1		1		10	
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	22	7	8	3	2		32	10
		(2)更生施設								
		(3)助産施設・保育所等	33	17	16	10	6		55	27
		(4)児童発達支援センター等			1				1	
		(5)身体障害者福祉センター等	13	11	7		2		22	11
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	18	6	7	4	3		28	10

防火対象物立入検査執行状況

(市町別棟単位)
(平成28年度中)

区分 項別	防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
7	小学校、中学校、高等学校等	124	11	45		10		179	11
8	図書館、博物館、美術館等	9	1	1				10	1
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等								
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	6	4			2		8	4
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2	2	1		3		6	2
11	神社、寺院、教会等	12	1	2		1		15	1
12	イ 工場又は作業場	270	16	302	22	42	2	614	40
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ 自動車車庫又は駐車場	103	13	5	1	4	1	112	15
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14	倉庫	208	16	287	21	21	1	516	38
15	前各項目に該当しない事業所	265	33	129	6	44	16	438	55
16	イ 複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、9項イの用途に供されているもの	252	64	68	27	26	8	346	99
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	103	15	43	5	9	2	155	22
17	重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11				2		13	
計		2,789	499	1,435	186	429	66	4,653	751

危険物施設立入検査執行状況

(平成28年度中)

市町別 製造所等区分		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数
製造所		5		1	1			6	1
貯蔵所	屋内貯蔵所	46	1	12		4		62	1
	屋外タンク貯蔵所	17		28	5	2		47	5
	屋内タンク貯蔵所	1		2				3	
	地下タンク貯蔵所	44	4	30	3	12		86	7
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	22	3	54	2	3		79	5
	屋外貯蔵所	3				1		4	
取扱所	給油取扱所	49	9	36	8	13	5	98	22
	第一種販売取扱所								
	第二種販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所	34	7	21	2	6	2	61	11
計		221	24	184	21	41	7	446	52

消防訓練・防火指導実施状況

(平成28年度中)

署別 項別	佐倉消防署				志津消防署				八街消防署				酒々井消防署				合 計				
	実施数	参加人員	指導数	職員数	実施数	参加人員	指導数	職員数	実施数	参加人員	指導数	職員数	実施数	参加人員	指導数	職員数	実施数	参加人員	指導数	職員数	
1項イ	4	24	1	4																	
1項ロ	31	806	15	63	16	610	6	21	22	546	11	44	8	189	4	14	77	2,151	36	142	
2項イ																					
2項ロ	1	10			5	22			11	198	2	8					17	230	2	8	
2項ハ																					
2項ニ	5	31	1	4	2	8			6	24	1	4					13	63	2	8	
3項イ	1	4															1	4			
3項ロ	19	102	2	8	14	73			13	55	1	4	7	73	2	7	53	303	5	19	
4項	46	602	10	40	29	325	2	6	36	574	4	16	14	644	5	18	125	2,145	21	80	
5項イ	4	33			10	300	1	3									14	333	1	3	
5項ロ	7	370	7	34	15	705	14	53	1	30	1	4	3	85	2	9	26	1,190	24	100	
6項イ(1)									2	258							2	258			
6項イ(2)	3	31			2	20	1	4	2	52							7	103	1	4	
6項イ(3)	3	190	1	4	9	347	4	20	3	425	2	9					15	962	7	33	
6項イ(4)	6	98	1	4													6	98	1	4	
6項ロ(1)	38	1,836	12	48	26	476	6	19	25	1,404	9	38	5	101	1	3	94	3,817	28	108	
6項ロ(2)																					
6項ロ(3)																					
6項ロ(4)																					
6項ロ(5)	2	458	2	8	11	675	5	18	6	522	2	9	1	10	1	3	20	1,665	10	38	
6項ハ(1)	11	328	6	24	2	61	1	3	3	39	2	8					16	428	9	35	
6項ハ(2)																					
6項ハ(3)	17	1,883	10	40	30	1,952	11	35	23	3,100	9	36	7	486	2	6	77	7,421	32	117	
6項ハ(4)									11	194	2	8					11	194	2	8	
6項ハ(5)	10	374	3	12	3	88	1	3									13	462	4	15	
6項ニ	7	1,076	5	20	6	1,360	4	13	8	777	4	16	2	301	1	3	23	3,514	14	52	
7項	7	2,563	7	30	1	60	1	3	3	2,276	3	12	1	587	1	6	12	5,486	12	51	
8項	3	89	2	8													3	89	2	8	
9項イ																					
9項ロ	1	30	1	4										1	15	1	4	2	45	2	8
10項																					
11項	2	140	2	8													2	140	2	8	
12項イ	14	1,241	7	38					1	100	1	4	2	235	2	8	17	1,576	10	50	
12項ロ																					
13項イ																					
13項ロ																					
14項																					
15項	11	680	7	28	3	60	3	12	1	16			1	30	1	3	16	786	11	43	
16項イ	70	4,161	16	66	55	2,077	10	40	21	218	5	20	4	58	1	4	150	6,514	32	130	
16項ロ	3	147	2	8					1	34							4	181	2	8	
17項																					
自治会等	14	1,440	14	67	15	1,180	13	47	4	1,210	4	26	6	306	5	19	39	4,136	36	159	
その他	11	444	8	32	7	11,170	6	35	18	352	14	53	16	443	16	55	52	12,409	44	175	
合 計	351	19,191	142	602	261	21,569	89	335	221	12,404	77	319	78	3,563	45	162	911	56,727	353	1,418	

各種届出受理状況

(平成28年度中)

項 目	届 出 等 の 別	件 数
防 火 管 理 関 係	防火管理者選解任届出	370
	統括防火管理者選任解任届出	10
	消防計画届出	366
	防火対象物全体の消防計画届出	8
	消防訓練通報	868
	防火対象物点検結果報告	75
防 災 管 理 関 係	防災管理者選解任届出	1
	統括防災管理者選任解任届出	
	消防計画届出	2
	防災対象物全体の消防計画届出	
	消防訓練通報	
	自衛消防組織設置届出	1
	防災対象物点検結果報告	5
消 防 用 設 備 関 係	消防用設備等着工届出	171
	消防用設備等工事計画届出	34
	消防用設備等設置届出	465
	基準の特例適用申請	12
	消防用設備等点検結果報告	1,385
危 険 物 関 係	資料提出	98
	譲渡引渡届出	5
	保安監督者選解任届出	35
	倍数変更届出	7
	予防規程認可申請	9
	仮貯蔵、仮取扱承認申請	1
	水圧、水張検査申請	1
	その他の届出	31
液 石 等 関 係	液化石油ガス、圧縮アセチレン等の届出	29
火 災 予 防 条 例 関 係	防火対象物使用開始届出	289
	少量危険物貯蔵取扱届出	19
	少量危険物貯蔵取扱廃止届出	15
	指定可燃物貯蔵取扱届出	6
	指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	1
	炉、ボイラー等設置届出	36
	燃料電池、変電、発電、蓄電池設備設置届出	57
	禁止行為の解除承認申請	25
	露店等の開設届出	
	ネオン管灯設備設置届出	
	水素ガスを充てんする気球の設置届出	
	火災とまぎらわしい行為の届出	119
	煙火打上げの届出	59
	道路工事の届出	259
水道断減水の届出	1	
催物開催の届出	9	
	指定洞道等の届出	
合 計		4,884

火 災 編

<内 容>

◇ 火災の概要	53
◇ 火災発生状況	55
◇ 曜日別火災発生件数	56
◇ 覚知別火災発生件数	56
◇ 時間帯別火災発生件数	56
◇ 火災による死傷者の発生状況	57
◇ 火災による死傷者の推移（過去5年間）	57
◇ 出火率（人口1万人当たりの出火件数）（過去5年間）	57
◇ 建物火災用途別発生件数	58
◇ 出火原因分類状況	59
◇ 出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）	60
◇ 出火原因別発生件数（月別建物火災）	61
◇ 構成市町別火災の推移（過去5年間）	62
◇ り災状況の推移（過去5年間）	63
◇ 出火原因別発生件数の推移（全火災：過去5年間）	64
◇ 出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去5年間）	65
◇ 火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況	66

火災の概要

1 出火件数

平成 28 年中における出火件数は、71 件であり、前年と比較すると 6 件（7.8%）の減少である。

この出火件数を火災種別ごとにみると、建物火災は 40 件で全体の 56.3%を占め、前年と比較すると 1 件（2.6%）の増加である。

林野火災は、6 件で全体の 8.5%を占め、前年と比較すると 1 件（20.0%）の増加である。

車両火災は、9 件で全体の 12.7%を占め、前年と比較すると 1 件（12.5%）の増加である。

その他火災は、16 件で全体の 22.5%を占め、前年と比較すると 9 件（36.0%）の減少である。

構成市町別では、佐倉市が 34 件で全体の 47.9%を占め、前年と比較すると 11 件（24.4%）の減少である。

八街市は 27 件で全体の 38.0%を占め、前年と比較すると 1 件（3.6%）の減少である。

酒々井町は 10 件で全体の 14.1%を占め、前年と比較すると 6 件（150.0%）の増加である。

2 出火率

出火率（人口 1 万人当りの出火件数）は、2.6 件である。構成市町別にみると、佐倉市が 1.9 件、八街市が 3.7 件、酒々井町が 4.7 件である。

3 焼損棟数及び焼損程度

焼損棟数は 67 棟で、前年と比較して 9 棟（11.8%）の減少となっており、建物焼損床面積は 1,869 m²で、建物焼損表面積は 157 m²である。

前年と比較して建物焼損床面積は 468 m²（20.0%）減少し、建物焼損表面積は 46 m²（22.7%）の減少である。

焼損程度別でみると、全焼は 19 棟で前年と比較して 1 棟の減少、半焼は 6 棟で前年と比較して 2 棟の増加、部分焼は 12 棟で前年と比較して 5 棟の減少、ぼやは 30 棟で前年と比較して 5 棟の減少である。

4 損害額

損害額は、160,044 千円であり、前年の 252,515 千円と比較して 92,471 千円（36.6%）の減少である。

建物火災 1 件当りの損害額は、3,868 千円であり、前年と比較して 2,522 千円（39.5%）の減少である。

5 死傷者数

火災による死者は2人で、前年と比較して2人の減少である。構成市町別では、佐倉市が1人、八街市が1人である。発生経過については、不明2人である。

火災による負傷者は、15人であり、前年と比較して4人の減少である。構成市町別では、佐倉市6人、八街市7人、酒々井町2人であり、受傷原因の状況別では、消火中6人、作業中1人、避難中5人、就寝中1人、その他2人となっている。

6 建物用途別発生状況

建物火災40件を用途別にみると、住宅が21件（全体の52.5%）で最も多く、次いで共同住宅が6件（同15.0%）、併用住宅、倉庫がそれぞれ3件（同各7.5%）、工場が2件（同5.0%）、飲食店、物品販売店、学校がそれぞれ1件（同各2.5%）、その他の建物が2件（同5.0%）である。

7 り災世帯及びり災人員

り災世帯は、34世帯であり、前年と比較して13世帯（27.7%）の減少となっている。

内訳は、全損6世帯、半損3世帯、小損25世帯となっている。

り災人員は、99人であり、前年と比較して43人（30.3%）の減少である。

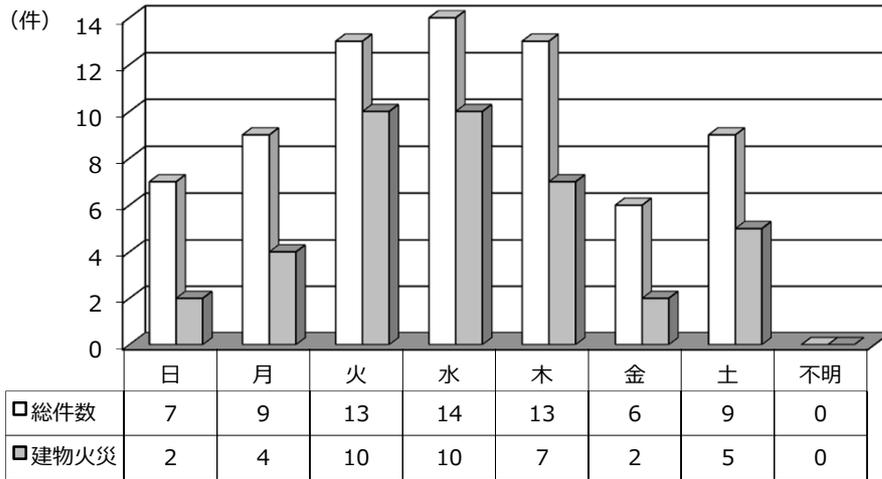
8 出火原因

出火原因別でみると、放火（放火の疑いを含む。）が19件（全体の26.8%）で最も多く、次いでたき火が7件（同9.9%）、電灯・電話等の配線が6件（同8.5%）、こんろが4件（同5.6%）、たばこ、マッチ・ライター、配線器具、火遊び、溶接・溶断機が3件（同各4.2%）、排気管が2件（同2.8%）、焼却炉、電気機器、灯火が1件（同各1.4%）、その他が8件（同11.3%）、不明・調査中が7件（同9.9%）である。

建物火災についてみると、放火（放火の疑いを含む。）が12件（全体の30.0%）で最も多く、次いでこんろが4件（同10.0%）、配線器具が3件（同7.5%）、たばこ、溶接・溶断機がそれぞれ2件（同各5.0%）、たき火、マッチ・ライター、電灯・電話等の配線、火遊び、灯火がそれぞれ1件（同各2.5%）、その他が5件（同12.5%）、不明・調査中が7件（同17.5%）である。

曜日別火災発生件数

(平成28年中)



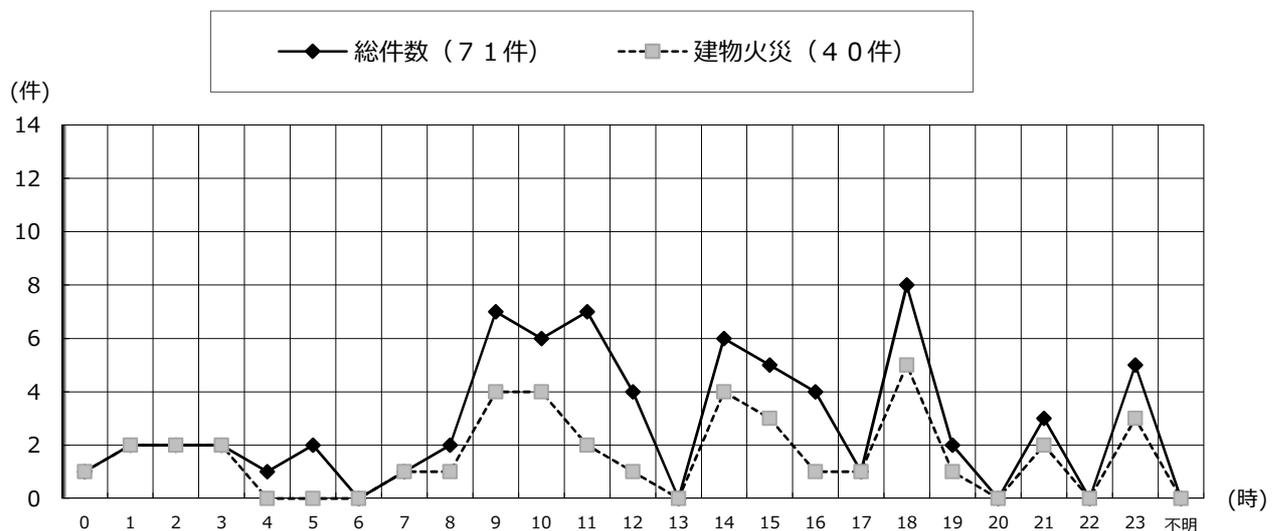
覚知別火災発生件数

(平成28年中)

覚知別	区別	火災種別						計	月別											
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計		40	6	9			16	71	3	10	11	9	9	5	4	6	2	4	4	4
火災報知専用(NTT加入以外)		1					1	1	1											
火災報知専用(NTT加入)		12	4	1		4	21	21			4	2	5	1	2	2		3	1	1
火災報知専用(携帯)		10	2	4		5	21	21	2	3	3	4	1	2		2	1		2	1
一般加入(固定)																				
一般加入(携帯)		1					1	1							1					
警察電話		1		1		2	4	4				1	2					1		
駆け付け通報						1	1	1								1				
事後間知		15		1		4	20	20	1	6	3	2	1	2		1		1	1	2
その他				2			2	2			1				1					

時間帯別火災発生件数

(平成28年中)



火災による死傷者の発生状況

(平成28年中)

種別	市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		男	女	男	女	男	女	男	女
死者	建物火災		2		1		1		
	林野火災								
	車両火災								
	船舶火災								
	航空機火災								
	その他の火災								
	計		2		1		1		
負傷者	建物火災	8	6	4	2	4	3		1
	林野火災								
	車両火災	1						1	
	船舶火災								
	航空機火災								
	その他の火災								
	計		15		6		7		2

火災による死傷者の推移(過去5年間)

種別	市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
	平成24年	1	13		10	1	3		
	平成25年	4	11	1	9	2		1	2
	平成26年	3	11	2	4		5	1	2
	平成27年	4	19		10	4	9		
	平成28年	2	15	1	6	1	7		2

出火率(人口1万人当たりの出火件数)(過去5年間)

年別	市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		人口	件数	人口	件数	人口	件数	人口	件数
平成24年	人口	275,358		178,276		75,619		21,463	
	件数		93		49		33		11
	出火率		3.4		2.7		4.4		5.1
平成25年	人口	274,298		177,997		74,906		21,395	
	件数		116		64		41		11
	出火率		4.2		3.6		5.5		5.1
平成26年	人口	273,397		177,652		74,292		21,453	
	件数		119		56		54		9
	出火率		4.4		3.2		7.3		4.2
平成27年	人口	272,398		177,601		73,449		21,348	
	件数		77		45		28		4
	出火率		4.4		2.5		3.8		1.9
平成28年	人口	271,025		177,056		72,713		21,256	
	件数		71		34		27		10
	出火率		2.6		1.9		3.7		4.7

(注) 人口については各年の1月1日現在の数値によるもの

建物火災用途別発生件数

(平成28年中)

用途	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
住宅	1	6		1	5	2	1	1		1	2	1	21
併用住宅		1	1							1			3
共同住宅等			1	2		1	1					1	6
劇場													
集会場													
キャバレー													
遊技場													
性風俗													
カラオケ													
料理店													
飲食店												1	1
物品販売店			1										1
旅館													
病院													
社会福祉施設													
幼稚園													
学校		1											1
図書館													
特殊浴場													
公衆浴場													
駅													
神社・寺院													
工場		1	1										2
スタジオ													
駐車場													
航空機庫													
倉庫									1	1		1	3
事務所													
特定複合													
非特定複合													
文化財													
その他					1			1					2
計	1	9	4	3	6	3	2	2	1	3	2	4	40

出火原因分類状況

(平成28年中)

発火源		経過		着火物	
こ	ろん	5	放火・放火の疑い	19	屋根・ひさし等
マ	ツチ・ライタ-	10	電気的原因で発熱する	10	壁・床・天井等
た	き	7	化学的原因で発熱する	1	付帯建築物
た	ば	3	熱的原因で発熱する	1	家具・造作類
電	気機器	1	火源等が運動により接触する	16	花火・火薬類等
配	線器器具	3	器具機械の構造等不良	1	ガス類等
衝	撃による火花	1	使用方法が不良	11	危険物・可燃性物質
ス	ト-ーブ		火遊び	3	繊維類
電	灯・電話等の配線	6	交通機関に起こる事故		木質物
交	通機関内配線	1	天変地変による		屑・ごみ類
焼	却炉	1	その他の	1	枯草・落葉等
風	呂かまど		不明・調査中	8	自動車・電車等
そ	の他	14			その他の
不	明・調査中	19			不明・調査中
	計	71	計	71	計

出火原因別発生件数(火災種別・月別全火災)

(平成28年中)

原因別	区別	火災種別						計	月別											
		建	林	車	船	航	そ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		物	野	両	舶	空	の		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
放火(疑い含む)		12		1			6	19		5	2	1	2	3	2			2	2	
こんろ		4						4			1	1		1						1
たき火		1	5				1	7	2		2	1				1				1
たばこ		2					1	3			1	1	1							
マッチ・ライター		1		2				3			1	2								
電灯・電話等の配線		1					5	6					1		1	2	1	1		
配線器具		3						3				1								2
ストーブ																				
火遊び		1	1				1	3		1	2									
風呂かまど																				
焼却炉							1	1								1				
炉																				
かまど																				
こたつ																				
ボイラー																				
煙突・煙道																				
排気管				2				2				1								1
電気機器				1				1			1									
電気装置																				
溶接・溶断機		2		1				3		1	1	1								
内燃機関																				
灯		1						1		1										
衝突の火花																				
取灰																				
火入れ																				
その他		5		2			1	8		1			2	1	1	2	1			
不明・調査中		7						7	1	1			3					1	1	
計		40	6	9			16	71	3	10	11	9	9	5	4	6	2	4	4	4

出火原因別発生件数（月別建物火災）

（平成28年中）

原因別	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
放火（疑い含む）		5			1	2	2			1	1		12
こんろ			1	1		1						1	4
たき火												1	1
たばこ			1		1								2
マッチ・ライター				1									1
電灯・電話等の配線										1			1
配線器具				1								2	3
ストーブ													
火遊び			1										1
風呂かまど													
焼却炉													
かまど													
こたつ													
ポイラー													
煙突・煙道													
排気管													
電気機器													
電気装置													
溶接・溶断機		1	1										2
内燃機関													
灯火		1											1
衝突の火花													
取灰													
火入れ													
その他		1			1			2	1				5
不明・調査中	1	1			3					1	1		7
計	1	9	4	3	6	3	2	2	1	3	2	4	40

構成市町別火災の推移(過去5年間)

市町別	種別	年別				
		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
佐倉市	建物火災	25	31	22	23	16
	林野火災	2	2	8	3	1
	車両火災	6	4	2	5	4
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	16	27	24	14	13
	計	49	64	56	45	34
八街市	建物火災	19	19	27	14	16
	林野火災	1	4	4	2	5
	車両火災	2	6	3	3	4
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	11	12	20	9	2
	計	33	41	54	28	27
酒々井町	建物火災	4	4	5	2	8
	林野火災					
	車両火災	4	4	3		1
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	3	3	1	2	1
	計	11	11	9	4	10
合計	建物火災	48	54	54	39	40
	林野火災	3	6	12	5	6
	車両火災	12	14	8	8	9
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	30	42	45	25	16
	計	93	116	119	77	71

り災状況の推移（過去5年間）

区分 年別	火災件数		損害額 (千円)	建 物 火 災						
	うち建物 火災の発 生件数			焼損 床面積 (㎡)	焼損 表面積 (㎡)	焼損棟数 うち爆発 火災によ る棟数	り災 世帯	り災 人員	損害額 (千円)	
平成 24 年	93	48	107,055	1,583	377	71		39	102	104,027
平成 25 年	116	54	175,716	1,971	154	72		40	118	170,447
平成 26 年	119	54	132,718	1,900	469	83		56	142	127,315
平成 27 年	77	39	252,515	2,337	203	75		47	142	249,207
平成 28 年	71	40	160,044	1,869	157	67		34	99	154,704

※ 建物損害額に爆発建物損害は含まず。

出火原因別発生件数の推移（全火災：過去5年間）

原因別 \ 年別	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
放 火（ 疑 い 含 む ）	29	41	26	14	19
こ ん ろ	4	6	7	5	4
た き 火	12	8	22	9	7
た ば こ	2	2	8	8	3
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー		1	3	7	3
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	3	1	3	3	6
配 線 器 具	5	3	2	1	3
ス ト ー ブ	2	3	3	2	
火 遊 び	6	1	9	1	3
風 呂 か ま ど		1	2	1	
焼 却 炉	2	2	3	2	1
炉					
か ま ど					
こ た つ		1			
ポ イ ラ ー					
煙 突 ・ 煙 道		1			
排 気 管	2		2	4	2
電 気 機 器	2	2	2	2	1
電 気 装 置	1	3			
溶 接 ・ 溶 断 機	2	1	2	2	3
内 燃 機 関	1				
灯 火	1			1	1
衝 突 の 火 花	2				
取 灰	1		1	2	
火 入 れ	2	8	1	1	
そ の 他	8	26	12	9	8
不 明 ・ 調 査 中	6	5	11	3	7
計	93	116	119	77	71

出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去5年間）

原因別 \ 年別	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
放火（疑い含む）	12	12	7	7	12
こんろ	4	6	7	5	4
たき火	1	1	2	1	1
たばこ	2	2	6	5	2
マッチ・ライター		1	3	5	1
電灯・電話等の配線	3	1	1	1	1
配線器具	4	2	2	1	3
ストーブ	2	3	3	2	
火遊び	4		3		1
風呂かまど		1	2	1	
焼却炉			1		
かまど					
こたつ		1			
ポイラー					
煙突・煙道		1			
排気管				1	
電気機器	2	1	1	1	
電気装置	1	2			
溶接・溶断機	1	1			2
内燃機関					
灯火				1	1
衝突の火花					
取灰	1		1	1	
火入れ		1			
その他	5	13	8	4	5
不明・調査中	6	5	7	3	7
合計	48	54	54	39	40

火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況

（平成29年4月1日現在）

機 器 名 称	数 量	用 途
ガスクロマトグラフ質量分析計	1 式	油脂等の品名の特定
フーリエ変換赤外分光光度計	1 式	赤外線による物質の特定
マクロ撮影装置	1 式	接写撮影
実体顕微鏡	1 式	15～90倍に拡大観察
金属顕微鏡	1 式	50～800倍に拡大、断面観察
可視光照射器	1 台	光硬化樹脂用照射器
金属切断機	1 台	試料等の切断
精密研磨機	1 台	鏡面仕上用研磨機
試料乾燥機	1 台	鏡面仕上げ済試料の乾燥
小形データ集録装置	1 式	多点の温度測定、記録
引火点測定器	3 台	引火点の測定
防湿保管庫	1 台	顕微鏡等の防湿保管庫
拡大鏡付きライト	2 台	3倍の拡大鏡付の照明
デジマチックキャリパ	1 個	デジタル表示のノギス
マルチクイックスタンド	1 台	試料等の固定スタンド
電子天秤	1 台	試料の重量測定（最小表示0.01g）
デジタルテスター	1 個	デジタル表示のテスター
北川式ガス検知器	1 1 個	ガソリン、灯油等の検出
携帯用温度計	1 個	デジタル表示の温度計
絶縁抵抗計	1 個	絶縁抵抗の測定
漏洩電流計	1 個	漏洩電流の測定
酸欠・爆発ガス警報器	1 個	可燃性ガスの測定
炭化深度計	5 個	炭化深度の測定
接地抵抗計	1 個	接地抵抗の測定
検相器	1 個	3相電流の結線確認
携帯用投光器	1 式	バッテリー投光器
現場写真用表示板	1 1 式	写真番号表示
ディスクグラインダー	1 台	試料等の切断
バイス（万力）	1 台	試料等の固定
鑑識用小型熱風機	1 台	溶融固着した樹脂等の除去
超音波カッター	1 台	溶融固着した樹脂等の除去

警 防 編

<内 容>

◇ 災害出動状況	69
◇ 災害種別出動状況	70
◇ 消防本部・消防署車両保有状況	71
◇ 消防本部・消防署車両配置状況	72
◇ 災害出動計画表	73
◇ 消火活動状況	74
◇ 救急活動概要	75
◇ 構成市町別救急活動状況	76
◇ 月別救急出場件数及び搬送人員	77
◇ 署所別救急活動状況	78
◇ 曜日別救急出場件数及び搬送人員	79
◇ 時間帯別救急出場件数	80
◇ 医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員	81
◇ 覚知別救急出場件数	81
◇ 収容所要時間別搬送人員	82
◇ 年齢区分別事故種別搬送人員	83
◇ 傷病程度別事故種別搬送人員	84
◇ 救急隊員が行った応急処置等の状況	85
◇ 救急活動の推移（過去5年間）	86
◇ 事故種別ドクターヘリ連携活動状況	87
◇ 救命講習等実施状況	88
◇ 救命講習等の推移（過去5年間）	88
◇ 救助活動概要	89
◇ 構成市町別救助活動状況	90
◇ 事故種別救助出動人員及び活動人員	91
◇ 事故種別救助出動車両及び活動車両	91
◇ 救助活動の推移（過去5年間）	92
◇ 救助資機（器）材の保有状況	93
◇ 消防応援協定	94

災害出動状況

平成 28 年中における災害出動件数は 13,821 件で、前年 (14,043 件) と比較すると 222 件 (1.6%) の減少である。

1 構成市町別出動状況

佐倉市は 8,647 件で全体の 62.5% を占め、前年 (8,641 件) 比 6 件 (0.1%) の増加である。八街市は 4,165 件で、全体の 30.1% を占め、前年 (4,255 件) 比 90 件 (2.1%) の減少である。酒々井町は 1,007 件で、全体の 7.3% を占め、前年 (1,141 件) 比 134 件 (11.7%) の減少である。

組合管外は 2 件 (四街道市) の出動があった。

※ 組合管外とは、隣接市への出動で現場が構成市町を越えたもの。

2 災害種別出動状況

火災出動は 112 件で全体の 0.8% を占め、前年 (107 件) 比 5 件の増加である。

警戒出動は 61 件で全体の 0.4% を占め、前年 (83 件) 比 22 件の減少である。

偵察出動は 207 件で全体の 1.5% を占め、前年 (193 件) 比 14 件の増加である。

調査出動は 9 件で全体の 0.1% を占め、前年 (7 件) 比 2 件の増加である。

風水害出動は 111 件で全体の 0.8% を占め、前年 (7 件) 比 104 件の増加である。

救急支援出動は 1,401 件で全体の 10.1% を占め、前年 (1,458 件) 比 57 件の減少である。

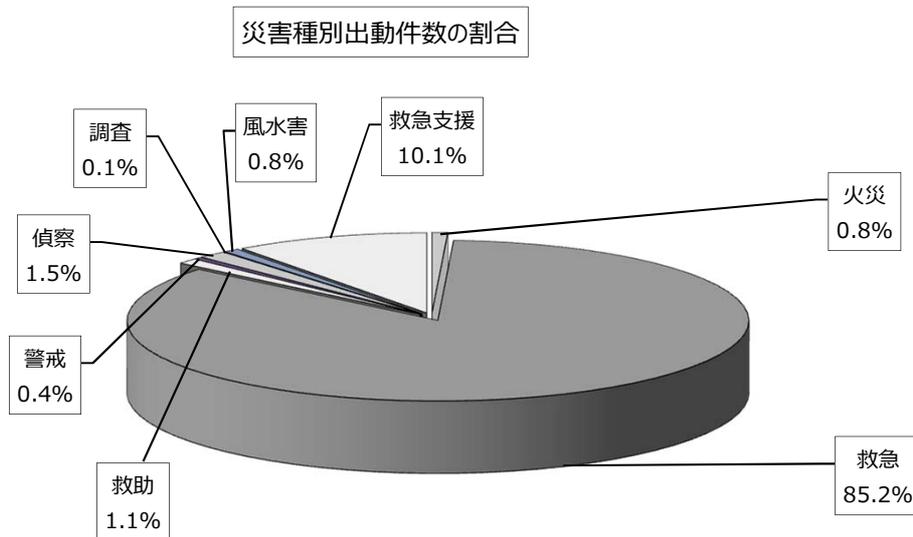
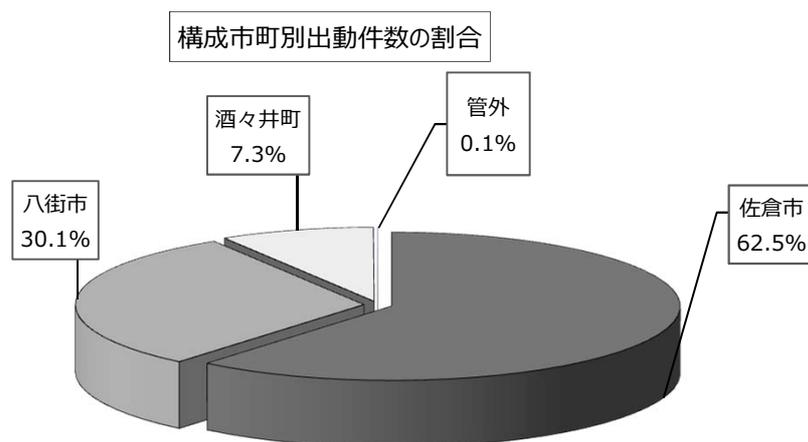
※ 救急支援出動とは、現場から最も近い署所の救急車が出動中の時や救急隊 3 名では傷病者を建物等からの搬出又は、救急車内収容が困難なとき、更には管内の交通量が多い国道で発生した交通事故や救急隊がドクターヘリを要請した場合等で 2 次災害を防止するため消防隊が救急隊と同時に出動し、応急処置や安全確保及び搬出、収容の補助活動を実施するための出動である。

災害種別出動状況

(平成28年中)

種別 市町	火災	救急	救助	警戒	偵察	調査	風水害	救急支援	合計
佐倉市	62	7,426	92	40	102	4	43	878	8,647
八街市	40	3,497	43	15	91	3	65	411	4,165
酒々井町	10	850	12	6	14	2	3	110	1,007
組合管外								2	2
計	112	11,773	147	61	207	9	111	1,401	13,821

※ 災害種別のうち、救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。



消防本部・消防署車両保有状況

(平成29年4月1日現在)

所属	No.	車 両 種 別	呼 称	車 名	架 装 会 社	年 式	整備 年度	登録番号	登録年月日	
消防本部	1	指揮車 (指揮)	本部指揮 1	トヨタ	千葉トヨタ	14	13	800す2829	H14.3.5	
	2	先行車 (警防)	本部指揮 2	トヨタ	トヨタカローラ千葉	8	8	88せ3758	H8.12.11	
	3	査察車 (予防)	査察 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	88す1395	H7.6.29	
	4	調査車 (予防)	調査 1	ニッサン	千都日産	15	15	800す7575	H15.11.25	
	5	連絡車 (総務)	総務 4	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	46せ9624	H7.6.9	
	6	連絡車 (警防)	警防 2	ニッサン	日産サニー千葉	6	6	46す5164	H6.5.26	
	7	連絡車 (総務)	総務 3	ニッサン	千都日産	16	16	300ゆ9899	H16.5.24	
	8	連絡車 (予防)	予防 2	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9156	H29.1.23	
	9	連絡車 (予防)	予防 3	ニッサン	千葉日産	27	27	400ね3465	H27.12.22	
	10	乗用車 (総務)	総務 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	33む3993	H7.6.14	
	11	乗用車 (総務)	総務 2	トヨタ	千葉トヨタ	16	15	300や8508	H16.2.24	
	12	消防貨物車 (警防)	警防 4	ニッサン	千都日産	17	17	400つ8918	H17.5.20	
	13	連絡車 (警防)	警防 5	マツダ	千葉マツダ	26	25	583ひ2014	H26.3.28	
	14	応急手当普及啓発車 (警防)	警防 3	トヨタ	トヨタカローラ千葉	8	8	46た8777	H8.9.20	
	15	災害対応多目的車 (警防)	佐倉輸送1	ニッサン	千葉日産	20	19	800せ4730	H20.3.5	
	16	支援車 (警防)	佐倉支援 1	日野	平和機械	26	25	800せ2164	H26.3.14	
佐倉消防署	17	指揮車	佐倉指揮1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	14	13	800す2843	H14.3.6	
	18	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽1	日野	モリタ	28	28	800は2425	H28.10.21	
	19	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 1	日野	モリタ	28	28	800そ2338	H28.11.21	
	20	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 2	いすゞ	野口ポンプ	14	13	800す2810	H14.2.28	
	21	化学消防ポンプ自動車	佐倉化学 1	日野	野口ポンプ	10	9	88に6407	H10.2.9	
	22	小型動力ポンプ付水槽車	佐倉給水 1	日野	日本ドライケミカル	6	6	88に5861	H6.12.20	
	23	救助工作車	佐倉救助 1	日野	帝商	21	20	831や119	H21.3.11	
	24	屈折はしご付消防自動車	佐倉梯子 1	日野	モリタ	26	26	800は2238	H26.11.17	
	25	空気充填車	佐倉充填 1	日野	野口ポンプ	18	17	800せ1863	H18.1.16	
	26	資機材搬送車	佐倉資機材 1	いすゞ	東京いすゞ	15	15	800す7194	H15.9.26	
	27	高規格救急自動車	佐倉救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	22	21	800せ6773	H22.4.16	
	28	高規格救急自動車	佐倉救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	20	19	800せ4740	H20.3.6	
	29	高規格救急自動車	佐倉救急 3	トヨタ	千葉トヨタ	19	18	831に119	H19.3.1	
	30	高規格救急自動車	佐倉救急 4	トヨタ	千葉トヨタ	20	19	800せ4722	H20.3.4	
	31	連絡車	佐倉連絡車	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9157	H29.1.23	
	32	ポートトレーラー	佐倉ポート	スベンシャルトレーラーズ	千葉トヨペット	15	15	800る255	H15.6.30	
	神門出張所	33	先行車	神門指揮 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	88す1394	H7.6.29
		34	消防ポンプ自動車	神門ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	17	16	800せ346	H17.3.24
	白井出張所	35	化学消防ポンプ自動車	神門化学 1	日野	日本ドライケミカル	11	10	800は 89	H11.1.26
		36	高規格救急自動車	神門救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	27	27	800そ1565	H27.12.9
角来出張所	37	先行車	白井指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	6	5	88す1013	H6.3.18	
	38	水槽付消防ポンプ自動車	白井水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	20	19	800は1572	H20.3.3	
志津消防署	39	消防ポンプ自動車	白井ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	20	20	800せ5435	H20.11.21	
	40	高規格救急自動車	白井救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	22	22	800せ7237	H22.11.4	
	41	先行車	角来指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88せ432	H7.7.11	
	42	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 1	いすゞ	日本ドライケミカル	18	17	800は1253	H18.2.21	
	43	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 2	日野	野口ポンプ	14	13	800は 475	H14.2.27	
	44	消防ポンプ自動車	角来ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	19	18	800せ3514	H19.2.1	
	45	電源照明車	佐倉照明 1	いすゞ	野口ポンプ	18	18	800せ3403	H18.12.20	
	46	高規格救急自動車	角来救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8870	H25.10.29	
志津南出張所	47	指揮車	志津指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88せ481	H7.7.18	
	48	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽 1	いすゞ	日本ドライケミカル	18	18	800は1431	H18.12.12	
	49	消防ポンプ自動車	志津ポンプ 1	日野	野口ポンプ	21	21	800せ6343	H21.11.12	
	50	高規格救急自動車	志津救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	23	23	800せ8195	H23.12.9	
	51	先行車	志津南指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	6	6	88す1094	H6.6.8	
	52	水槽付消防ポンプ自動車	志津南水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	16	15	800は899	H16.3.9	
	53	消防ポンプ自動車	志津南ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	18	17	800せ1912	H18.1.25	
	54	はしご付消防自動車	志津南梯子 1	日野	モリタ	27	27	800は2341	H27.10.5	
	55	高規格救急自動車	志津南救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8833	H25.11.5	
八街消防署	56	指揮車	八街指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88せ503	H7.7.21	
	57	救助工作車	八街救助 1	日野	モリタ	28	28	800は2439	H28.12.16	
	58	化学消防ポンプ自動車	八街化学 1	日野	日本ドライケミカル	11	10	800は90	H11.1.26	
	59	消防ポンプ自動車	八街ポンプ 1	いすゞ	日本ドライケミカル	15	14	800す5572	H15.3.11	
	60	高規格救急自動車	八街救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	24	24	800せ9028	H24.11.13	
	61	高規格救急自動車	八街救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	28	28	800そ2290	H28.10.28	
八街南出張所	62	先行車	八街南部指揮 1	三菱	三菱コルト	10	10	800た259	H10.9.9	
	63	水槽付消防ポンプ自動車	八街南部水槽 1	日野	野口ポンプ	13	12	800さ9190	H13.1.25	
	64	消防ポンプ自動車	八街南部ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	17	16	800せ347	H17.3.24	
	65	高規格救急自動車	八街南部救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	21	21	800せ6379	H21.11.25	
酒々井消防署	66	指揮車	酒々井指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	15	15	800す7577	H15.11.25	
	67	水槽付消防ポンプ自動車	酒々井水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	21	21	800は1744	H21.12.25	
	68	消防ポンプ自動車	酒々井ポンプ 1	日野	野口ポンプ	28	27	800そ1654	H28.1.28	
	69	化学消防ポンプ自動車	酒々井化学 1	日野	野口ポンプ	6	6	88に5848	H6.12.8	
	70	高規格救急自動車	酒々井救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	27	26	800そ927	H27.2.13	

消防本部・消防署車両配置状況

(平成29年4月1日現在)

車種別	所 属	消防本部				佐倉消防署	神門出張所	臼井出張所	角来出張所	志津消防署	志津南出張所	八街消防署	八街南部出張所	酒々井消防署	合 計
		総務課	予防課	警防課	指揮指令課										
指 揮 車				1	1				1		1		1	5	
先 行 車			1			1	1	1		1		1		6	
消 防 ポンプ自動車					2	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
水槽付消防ポンプ自動車					1		1	2	1	1		1	1	8	
化学消防ポンプ自動車					1	1					1		1	4	
屈折はしご付消防自動車					1									1	
はしご付消防自動車										1				1	
救 助 工 作 車					1						1			2	
小型動力ポンプ付水槽車					1									1	
高規格救急自動車					4	1	1	1	1	1	2	1	1	13	
空 気 充 填 車					1									1	
電 源 照 明 車								1						1	
査 察 車		1												1	
調 査 車		1												1	
連 絡 車		2	2	2	1									7	
資 機 材 搬 送 車					1									1	
乗 用 車		2												2	
消 防 貨 物 車				1										1	
支 援 車				1										1	
災害対応多目的車				1										1	
応急手当普及啓発車				1										1	
ボートトレーラー					1									1	
計		4	4	7	16	4	4	6	4	5	6	4	5	70	

災害出動計画表

(平成29年4月1日現在)

災害種別		特命出動	計	第1次出動	計	第2次出動	計	第3次出動	計
火	建物：普通	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	建物：中高層	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 梯子車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	12隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	15隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	18隊
	建物：指定建物 (大建築物)	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	10隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	13隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	16隊
	車両：自動車	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	林 野	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	11隊
	危険物	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 化学車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 2隊 化学車 1隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
救 助	普通：救急分類	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	11隊
	そ の 他	救急支援	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 1隊 救急車 3隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	6隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊
P A 連携		消防車 1隊 (A E D 搭載車) 救急車 1隊	2隊	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	3隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	4隊

1 災害発生地を基点として、車両動態位置管理装置により、現場から最も近い位置にいる車両から優先的に出動車両を選択する。(出動区域は定めない。)

2 空気充填車、電源照明車、支援車の出動については現場要請とする。

消火活動状況

(平成28年中)

区分 月別	火災種別							消防署									消防団			
	合計 件数	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空 機火災	その他 火災	出動 回数	出動 延台数	出動 延人員	放水 台数	主たる使用水利			出動 回数	出動 延台数	出動 延人員	放水 台数		
												消火 栓	防火 水槽	河川・ 池					積載 水	その他
1月	3	1	2					3	14	48	3		1		2		3	11	84	2
2月	10	9					1	8	55	195	15	5	2		8		7	52	298	23
3月	11	4	2	3			2	12	55	195	14	2	2		10		10	61	307	10
4月	9	3	1	3			2	9	55	198	15	3	1		11		8	49	282	13
5月	9	6					3	11	81	292	17	4	3		10		10	55	298	8
6月	5	3		1			1	12	78	269	4	2			2		9	47	300	
7月	4	2		1			1	9	57	206	4	2			2		8	35	182	
8月	6	2	1				3	13	66	231	9	2	2		5		10	52	251	7
9月	2	1					1	4	24	85	2				2		4	23	122	4
10月	4	3					1	11	86	287	13	4	2		7		10	49	301	8
11月	4	2		1			1	10	61	207	6	3			3		9	36	168	1
12月	4	4						10	67	231	8	2	2		4		8	41	175	1
計	71	40	6	9			16	112	699	2,444	110	29	15		66		96	511	2,768	77

救急活動概要

消防組合の救急体制は、救急隊 11 隊を配置し、救急救命士 81 名を含む資格教育を修了し専門的な知識をもつ救急隊員により運用しているほか、年次計画等に基づき救急業務の高度化と救急救命士の養成に努めている。

更に、高齢化が進む社会構造の変化、疾病構造の変化及び交通事故に伴う傷病者の救命効果の向上を図るため、平成 15 年 3 月に当消防組合を含む近隣の消防本部及び医師会、並びに救急医療機関による「印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会」が発足し、担当医師からの救急救命士を含む救急隊員への直接の指示・指導・助言体制、事後検証体制及び病院研修体制が構築され、救急隊員等の更なる資質の向上並びに気管挿管・薬剤投与・心肺機能停止前の静脈路確保と輸液・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖投与の「救急救命士の処置範囲拡大」に伴う生涯研修教育等にも努めている。

平成 28 年中における救急業務実施状況は、出場件数 11,773 件、不搬送件数 1,390 件、搬送人員 10,514 人であり、1 日平均 32.2 件（前年 33 件）、約 44.8 分に 1 回（前年約 43.6 分に 1 回）の割合で救急隊が出場し、構成市町の住民全体の約 25.6 人に 1 人が搬送されたことになる。

前年と比較すると、出場件数が 276 件（2.3%）減少し、搬送人員においても 106 人（1.0%）減少している。

また、平成 28 年中の消防組合のドクターヘリ連携活動状況は、連携活動件数 158 件であり、構成市町別にみると、佐倉市 87 件（55.1%）、八街市 59 件（37.3%）、酒々井町 12 件（7.6%）となっており、傷病者の救命救護のため、積極的な連携活動を行っている。

平成 28 年中における地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、上級救命講習を 89 名、普通救命講習（Ⅰ講習 3 時間・Ⅱ講習 4 時間）を 2,061 名、救急講習（3 時間未満）を 6,315 名がそれぞれ受講した。

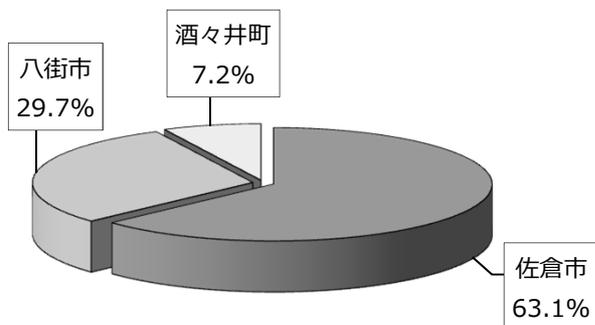
更に今後は、『みんなでつくろう Bystander CPR（その場に居合わせた人による AED・心肺蘇生法）のできる街』を目標に応急手当の普及啓発に努めていく。

構成市町別救急活動状況

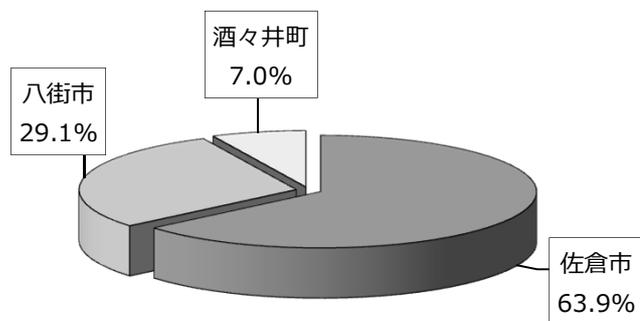
(平成28年中)

市町別	事故種別 区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	出場件数	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	698			300
	不搬送	1,390	36	2	2	107	3	3	146	23	29	739	2			298
	搬送人員	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	696			2
佐倉市	出場件数	7,426	18	2	1	587	81	40	1,125	48	65	4,793	521			145
	不搬送	779	14	2	1	54	1	3	92	16	15	435	2			144
	搬送人員	6,716	4			593	81	38	1,035	35	50	4,360	519			1
八街市	出場件数	3,497	23		1	403	44	27	419	23	39	2,204	176			138
	不搬送	492	18		1	44	2		33	7	11	239				137
	搬送人員	3,058	7			406	42	27	388	16	28	1,967	176			1
酒々井町	出場件数	850	6			96	15	19	150	3	6	537	1			17
	不搬送	119	4			9			21		3	65				17
	搬送人員	740	2			96	15	19	129	3	3	472	1			

構成市町別出場件数の割合



構成市町別搬送人員の割合

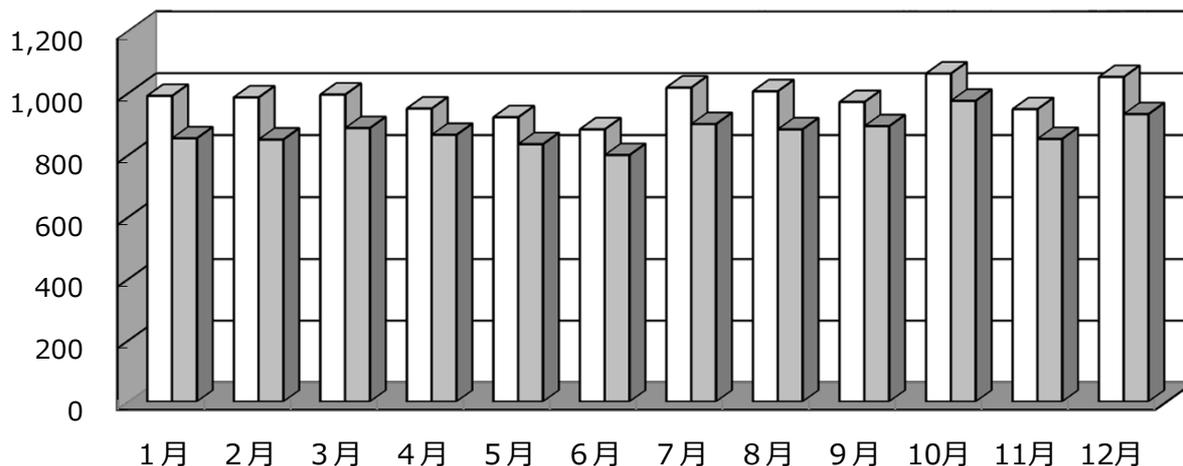


月別救急出場件数及び搬送人員

(平成28年中)

月別	事故種別 区分	計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			災	災	難	通	災	競	負		為		他
計	出場件数	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	998
	搬送人員	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	698
1月	出場件数	990	3			81	10	1	134	9	8	660	84
	搬送人員	853				80	10	1	108	9	6	576	63
2月	出場件数	985	5			63	11	5	136	11	8	661	85
	搬送人員	849	2			57	10	5	125	11	4	570	65
3月	出場件数	994	6			77	12	9	140	7	10	651	82
	搬送人員	886	4			84	12	8	129	3	7	582	57
4月	出場件数	949	5			103	7	12	137	7	6	601	71
	搬送人員	864	1			110	7	13	125	3	5	552	48
5月	出場件数	921	6			82	5	7	131	6	8	580	96
	搬送人員	834	1			84	5	6	124	5	7	536	66
6月	出場件数	882	2			88	15	11	101	7	8	564	86
	搬送人員	799				91	15	10	96	6	6	512	63
7月	出場件数	1,017	2			99	14	6	130	7	12	654	93
	搬送人員	899	1			97	13	6	121	3	9	591	58
8月	出場件数	1,005	3	2	2	84	15	4	150	1	10	642	92
	搬送人員	882				78	15	4	136		7	584	58
9月	出場件数	970	1			99	17	16	142	2	11	613	69
	搬送人員	892				101	16	16	135	3	9	565	47
10月	出場件数	1,062	6			113	11	6	183	5	10	645	83
	搬送人員	974	2			122	11	6	169	4	8	586	66
11月	出場件数	947	6			95	13	4	149	3	12	599	66
	搬送人員	851	2			98	13	4	136	1	9	542	46
12月	出場件数	1,051	2			102	10	5	161	9	7	664	91
	搬送人員	931				93	11	5	148	6	4	603	61

□ 出場件数 □ 搬送人員

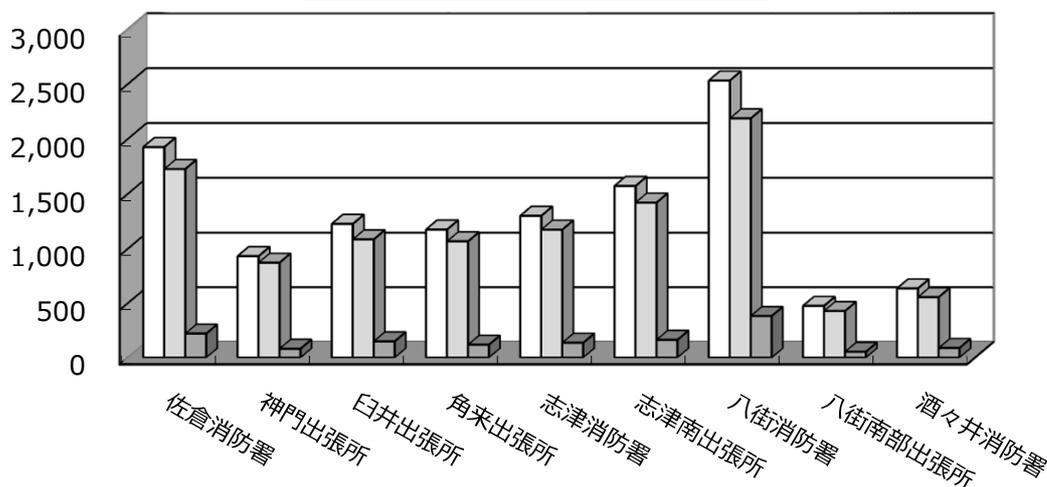


署所別救急活動状況

(平成28年中)

署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	出場件数	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	698			300
	不搬送	1,390	36	2	2	107	3	3	146	23	29	739	2			298
	搬送人員	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	696			2
佐倉消防署	出場件数	1,926	11			209	29	17	283	8	17	1,218	96			38
	不搬送	220	11			12			28	3	6	121	1			38
	搬送人員	1,726				215	29	17	255	6	11	1,098	95			
神門出張所	出場件数	932	5			106	20	7	107	1	9	637	29			11
	不搬送	81	2			15	1	1	4	1	3	43				11
	搬送人員	872	5			109	19	6	104		6	594	29			
臼井出張所	出場件数	1,226				90	13	3	183	10	18	768	117			24
	不搬送	149				11			19	4	7	83	1			24
	搬送人員	1,085				87	13	3	164	6	11	685	116			
角来出張所	出場件数	1,175	1		1	91	10	11	167	11	4	683	172			24
	不搬送	118	1		1	7		1	17	5	2	61				23
	搬送人員	1,067				92	10	10	151	7	2	622	172			1
志津消防署	出場件数	1,300	3	1		77	14	6	227	5	12	900	35			20
	不搬送	136	2	1		11	1	1	23	1	1	75				20
	搬送人員	1,174	1			72	14	6	204	5	11	826	35			
志津南出張所	出場件数	1,572	6	1		100	8	6	241	13	16	1,034	100			47
	不搬送	163	4	1		7			8	2	1	93				47
	搬送人員	1,420	2			104	8	6	233	11	15	941	100			
八街消防署	出場件数	2,532	13		1	288	25	17	311	22	26	1,595	127			107
	不搬送	382	11		1	31	1		29	7	6	190				106
	搬送人員	2,187	2			290	24	17	284	15	20	1,407	127			1
八街南部出張所	出場件数	475	2			59	12	5	55	1	5	303	18			15
	不搬送	53	1			7			2		1	27				15
	搬送人員	428	1			58	12	5	53	1	4	276	18			
酒々井消防署	出場件数	635	6			66	9	14	120	3	3	396	4			14
	不搬送	88	4			6			16		2	46				14
	搬送人員	555	2			68	9	14	104	3	1	350	4			

□ 出場件数 □ 搬送人員 ■ 不搬送

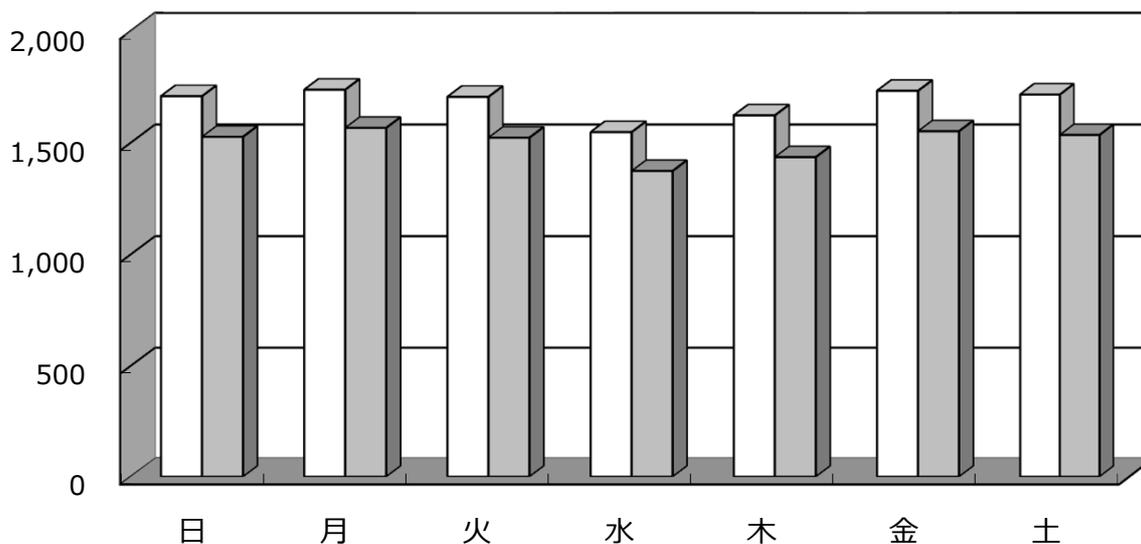


曜日別救急出場件数及び搬送人員

(平成28年中)

事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
曜日別													
計	出場件数	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	998
	搬送人員	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	698
日	出場件数	1,709	4			150	9	35	283	18	20	1,116	74
	搬送人員	1,527				165	9	34	258	13	16	996	36
月	出場件数	1,738	7			137	20	9	258	7	13	1,138	149
	搬送人員	1,567	1			126	19	8	241	5	11	1,036	120
火	出場件数	1,706	11	2		161	20	8	218	8	21	1,082	175
	搬送人員	1,523	2			168	20	7	201	8	15	982	120
水	出場件数	1,548	8		1	148	24	3	213	6	12	997	136
	搬送人員	1,374	6			143	23	3	192	1	7	901	98
木	出場件数	1,623	10		1	159	24	7	239	15	14	1,016	138
	搬送人員	1,436	3			163	24	7	215	15	9	908	92
金	出場件数	1,733	4			175	23	4	231	13	18	1,091	174
	搬送人員	1,552	1			179	23	4	212	7	13	983	130
土	出場件数	1,716	3			156	20	20	252	7	12	1,094	152
	搬送人員	1,535				151	20	21	233	5	10	993	102

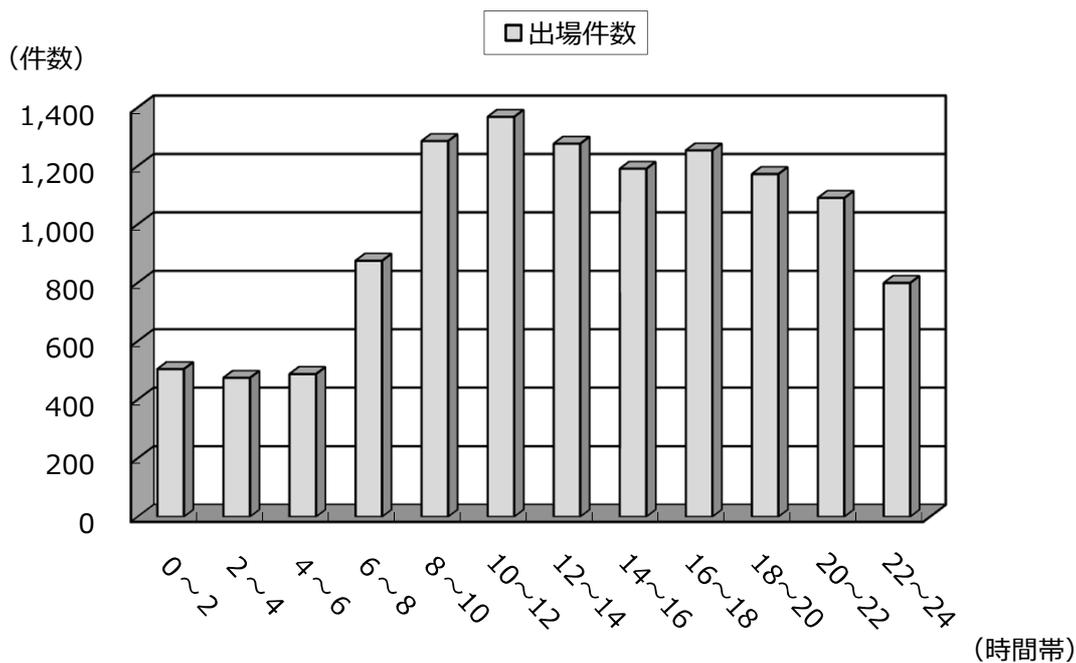
□ 出場件数 ■ 搬送人員



時間帯別救急出場件数

(平成28年中)

事故種別 時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	輸送等	資器材	その他
計	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	698			300	
0～2	504	3			24	1		57	8	4	378	10			19	
2～4	474	4			24			57	4	5	354	8			18	
4～6	487	1	2		34			46	6	5	372	2			19	
6～8	875	3			108	2	2	101	1	7	632	3			16	
8～10	1,285	4			124	22	4	184	8	4	846	80			9	
10～12	1,368	6		1	102	30	22	197	2	11	787	184			26	
12～14	1,276	3			110	19	23	186	5	12	742	148			28	
14～16	1,190	8		1	126	24	11	216	5	10	664	101			24	
16～18	1,253	2			142	20	16	220	6	15	716	88			28	
18～20	1,172	5			145	13	4	159	8	7	760	37			34	
20～22	1,090	5			86	7	4	176	13	17	729	24			29	
22～24	799	3			61	2		95	8	13	554	13			50	



医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員

(平成28年中)

事故種別 依頼回数	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	696			2
1	7,566	12			768	101	49	1,024	30	57	4,831	692			2
2	1,510				193	21	15	263	10	10	995	3			
3	781	1			76	6	13	156	6	5	517	1			
4	357				26	5	5	55	3	6	257				
5	145				10	1	1	20	2	2	109				
6	62				8			12			42				
7	36				4			7	2	1	22				
8	21				3	1		6	1		10				
9	21				6	3	1	5			6				
10	7							2			5				
11	2				1			1							
12	4										4				
13															
14	1										1				
15以上	1							1							

覚知別救急出場件数

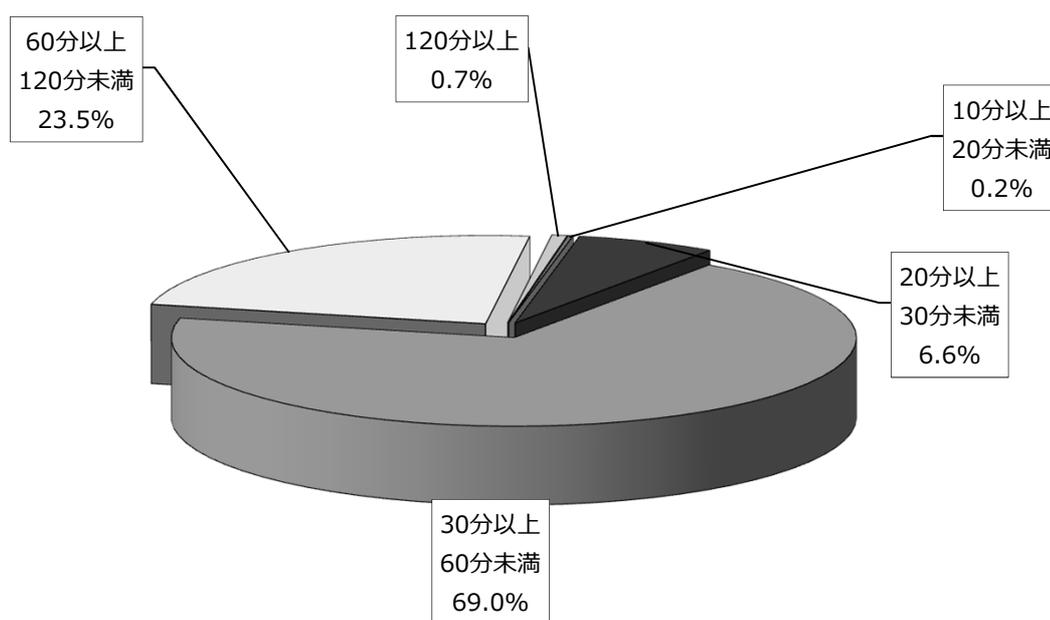
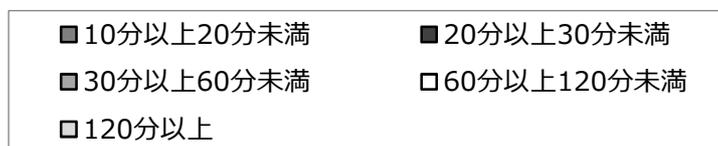
(平成28年中)

事故種別 覚知別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	698			300
火災報知専用	11,096	36	1	2	781	136	85	1,644	49	89	7,348	696			229
警察電話	369	4	1		224			18	21	19	39				43
加入電話	130				7	1		18	3	2	79	1			19
駆け付け通報	70	1			3	2		10			50	1			3
自己覚知	15				7			2			6				
高速道路電話	9	1			7										1
その他	84	5			57	1	1	2	1		12				5

収容所要時間別搬送人員

(平成28年中)

所要時間 種別	計		10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分 以上		平均 (分)
	計	うち 管外	計	うち 管外	計	うち 管外	計	うち 管外	計	うち 管外	計	うち 管外	計	うち 管外	
計	10,514	4,712			24	6	695	113	7,248	2,851	2,471	1,680	76	62	50.4
急病	6,799	2,989			10	1	422	66	4,678	1,756	1,646	1,132	43	34	50.7
交通	1,095	468			1	1	58	11	757	273	268	172	11	11	51.6
一般負傷	1,552	608			6	2	82	14	1,065	350	387	232	12	10	51.1
上記以外	1,068	647			7	2	133	22	748	472	170	144	10	7	46.4

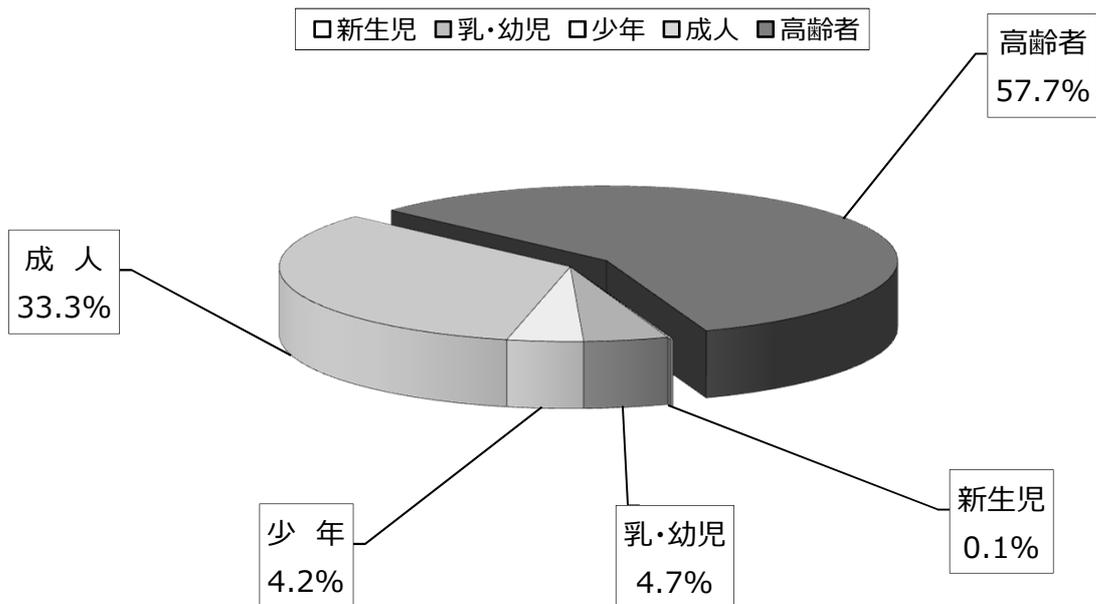


年齢区分別事故種別搬送人員

(平成28年中)

事故種別 年齢区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	698
新生児	13							1			2	10
乳・幼児	494	1			36			143			296	18
少年	445	3			134	1	65	76	5	2	152	7
成人	3,497	6			663	114	18	286	37	62	2,109	202
高齢者	6,065	3			262	23	1	1,046	12	17	4,240	461

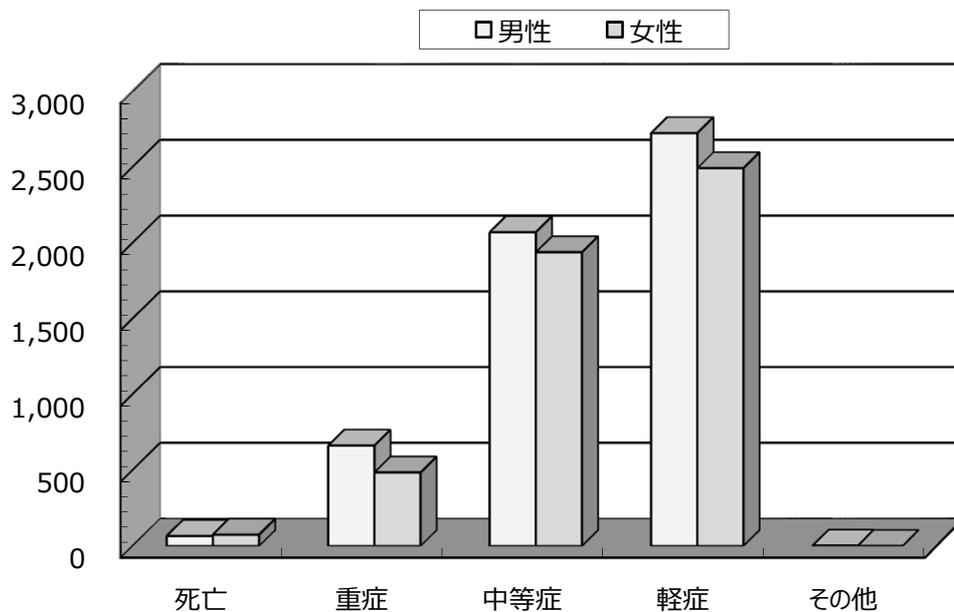
- ※ 新生児 生後28日未満の者
- ※ 乳・幼児 生後28日以上7歳未満の者
- ※ 少年 満7歳以上18歳未満の者
- ※ 成人 満18歳以上65歳未満の者
- ※ 高齢者 満65歳以上の者



傷病程度別事故種別搬送人員

(平成28年中)

事故種別 傷病程度・性別		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	男 性	5,524	7			620	113	69	736	29	24	3,541	385
	女 性	4,990	6			475	25	15	816	25	57	3,258	313
	計	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	698
死 亡	男 性	66							2		4	60	
	女 性	74							5		4	65	
	計	140							7		8	125	
重 症	男 性	662	4			36	18		49	1	6	426	122
	女 性	485	2			18	3	1	67	1	12	296	85
	計	1,147	6			54	21	1	116	2	18	722	207
中 等 症	男 性	2,070	1			120	37	18	194	9	3	1,470	218
	女 性	1,938	2			73	9	3	303	5	18	1,341	184
	計	4,008	3			193	46	21	497	14	21	2,811	402
軽 症	男 性	2,724	2			463	58	51	491	19	11	1,584	45
	女 性	2,493	2			384	13	11	441	19	23	1,556	44
	計	5,217	4			847	71	62	932	38	34	3,140	89
そ の 他	男 性	2				1						1	
	女 性												
	計	2				1						1	



救急隊員が行った応急処置等の状況

(平成28年中)

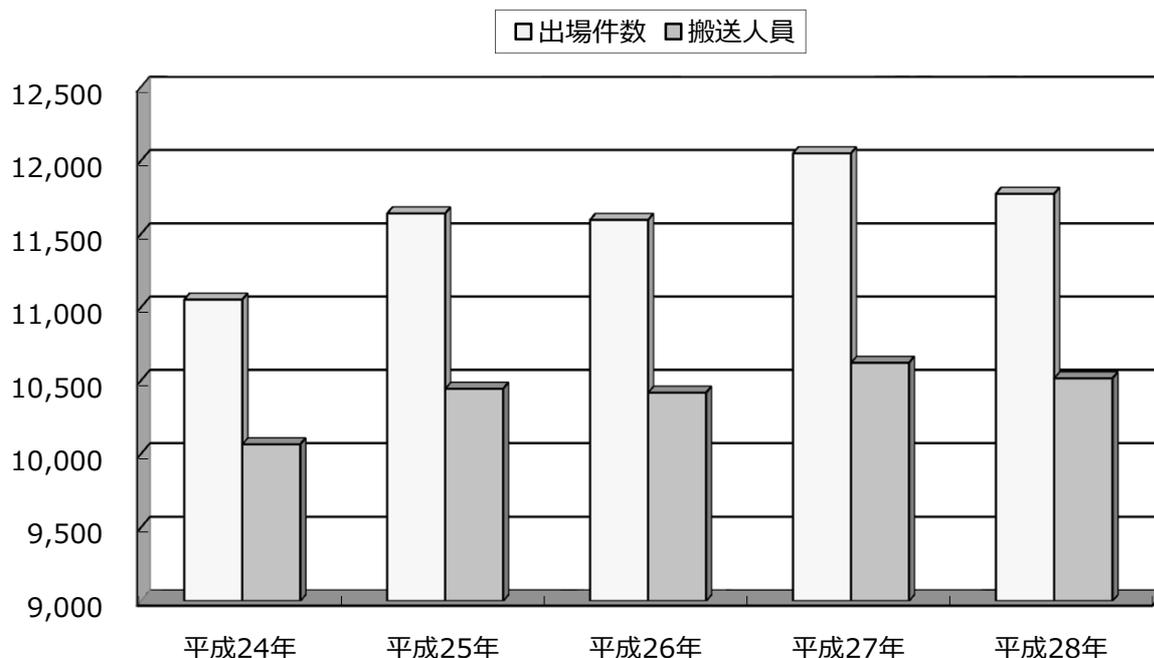
応急処置対象人員	計	急病	交通	一般負傷	左記以外
応急処置項目	10,494	6,791	1,093	1,548	1,062
止血	83	11	9	50	13
固定	931	30	572	234	95
人工呼吸	23	15	1	1	6
心マッサージ					
うち自動式心マッサージ					
心肺蘇生	255	223	3	15	14
うち自動心肺蘇生					
酸素吸入	2,247	1,698	131	113	305
気道確保	394	336	9	20	29
うち経鼻エアウェイ	5	5			
うち喉頭鏡、鉗子等	15	4	1	9	1
* うちラリングアルマスク等	48	45		1	2
* うち気管挿管	22	11		10	1
保温	26	13	2	5	6
被覆	824	25	216	481	102
在宅療法継続					
ショックパンツ					
除細動	15	15			
* 静脈路確保	133	109	3	14	7
* うち心肺機能停止	93	76	1	11	5
* うち心肺機能停止前	40	33	2	3	2
* 薬剤投与	23	19		4	
* ブドウ糖投与	18	18			
* エピペン投与	1	1			
血圧測定	9,865	6,328	1,071	1,442	1,024
心音・呼吸音聴取	3,480	2,611	365	257	247
血中酸素飽和度測定	10,226	6,568	1,086	1,527	1,045
心電図測定	5,644	4,406	260	444	534
うち伝送					
* 血糖測定	161	158		2	1
その他処置	10,141	6,602	1,017	1,500	1,022
計	44,490	29,186	4,745	6,109	4,450

※ 応急処置等は1人に対して複数実施するため、応急処置対象人員及び事故種別等の数値とは一致しない。

※ *印は救急救命士のみが行うことの出来る処置項目である。

救急活動の推移（過去5年間）

年別	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
	区分												
24年	出場件数	11,051	64		2	1,270	90	64	1,418	73	135	7,052	883
	搬送人員	10,064	13		1	1,294	90	61	1,312	50	94	6,467	682
25年	出場件数	11,639	62	10		1,239	117	70	1,572	77	143	7,358	991
	搬送人員	10,443	9	1		1,268	116	67	1,425	64	99	6,676	718
26年	出場件数	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	1,022
	搬送人員	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	772
27年	出場件数	12,049	58		1	1,156	140	99	1,655	83	128	7,637	1,092
	搬送人員	10,620	18			1,116	134	97	1,484	57	76	6,851	787
28年	出場件数	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	998
	搬送人員	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	698



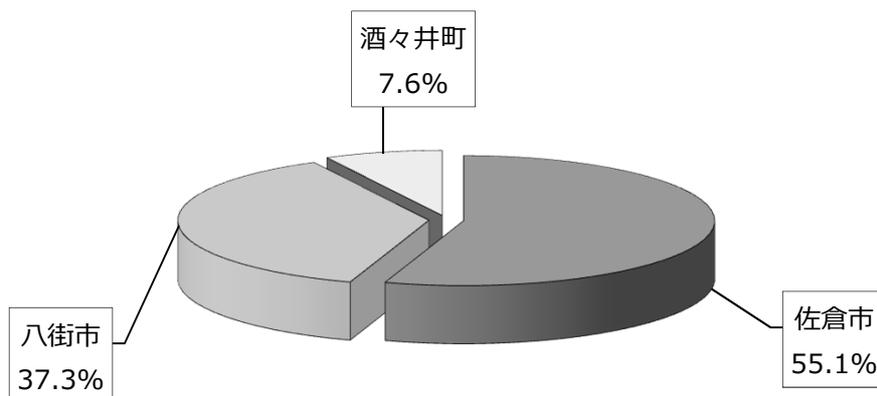
事故種別ドクターヘリ連携活動状況

(平成28年中)

事故種別 市町別		救 急 事 故 種 別															
		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 等	資 器 材 等	そ の 他
平成 28 年 中	佐倉市	87	1			19	7	1	10			48	1				
	八街市	59				11	6	1	7			33	1				
	酒々井町	12	2				1	1	1			7					
	計	158	3			30	14	3	18			88	2				
平成 27 年 中	佐倉市	106	2			19	8	1	10		3	62	1				
	八街市	67	1			12	6	2	13			32	1				
	酒々井町	10				3	1		1			5					
	計	183	3			34	15	3	24		3	99	2				
比 較	佐倉市	△ 19	△ 1				△ 1				△ 3	△ 14					
	八街市	△ 8	△ 1			△ 1		△ 1	△ 6			1					
	酒々井町	2	2			△ 3		1				2					
	計	△ 25				△ 4	△ 1		△ 6		△ 3	△ 11					

※ △は減少を表す

構成市町別ドクターヘリ連携活動状況



救命講習等実施状況

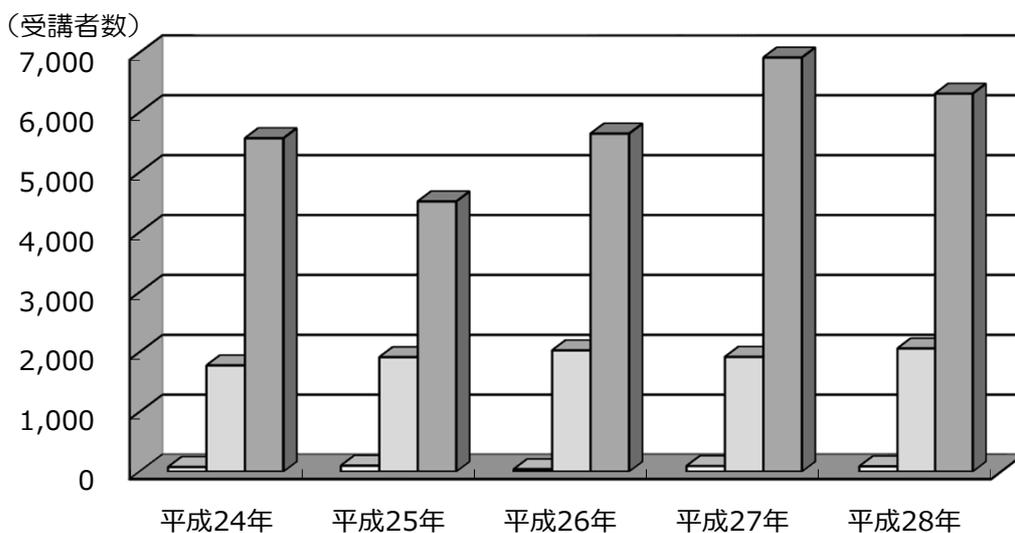
(平成28年中)

区分 所属別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
佐倉消防署			59	900	65	2,853
志津消防署			31	359	59	2,610
八街消防署			39	589	12	435
酒々井消防署			19	213	14	417
警防課	2	89				
計	2	89	148	2,061	150	6,315

救命講習等の推移 (過去5年間)

区分 年別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
平成24年	2	95	134	1,777	109	5,571
平成25年	2	101	146	1,915	118	4,515
平成26年	1	41	148	2,029	134	5,647
平成27年	2	95	136	1,920	161	6,918
平成28年	2	89	148	2,061	150	6,315

□ 上級救命講習 □ 普通救命講習 ■ 救急講習



救助活動概要

我が国はこれまで東日本大震災をはじめ多くの災害を経験しており、また今後、首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生が危惧され、更には社会構造の複雑多様化、国際社会情勢の不安定化等、住民の救助活動に対する関心は、交通事故による人命救助活動のほか、テロ災害を含む特殊災害・大規模自然災害への即応体制など、高度な人命救助活動に期待が寄せられている。

消防組合では、大規模災害等の緊急事態に、迅速かつ的確に救助活動を展開するため、佐倉消防署救助工作車を更新時に、人命救助のための高度救助用器具（画像探索機、地中音響探知機及び熱画像直視装置等）を備えた特殊車両（救助工作車Ⅲ型）とし、平成 27 年 2 月には構成市町消防署配置の救助隊員へ高度な救助技術の専門的教育を行い、佐倉消防署に「救助隊の装備及び配置の基準を定める省令」に基づく「高度救助隊」を新たに設置、八街消防署「特別救助隊」と 2 隊により救助体制の高度化を図っている。

また、佐倉消防署の高度救助隊は緊急消防援助隊救助部隊として部隊登録を行い、大規模な広域災害発生時には、他県又は他市町村との相互応援体制を強化している。さらに毎年、国際消防救助隊（略称:IRT-JF）に 6 名の救助隊員を隊員登録し、国外で発生する地震災害をはじめ、各種自然災害に起因する人命救助活動にも即応できる体制整備を行い、国際的支援体制の強化も図っている。

平成 28 年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 147 件、救助活動件数 60 件、救助人員 57 人となっており、救助出動件数を構成市町別にみると佐倉市 92 件（62.6%）、八街市 43 件（29.2%）及び酒々井町 12 件（8.2%）となっている。これを前年と比較すると救助出動件数が 8 件増加し（5.8%）、救助活動件数 5 件（7.7%）、救助人員 5 人（8.1%）がそれぞれ減少している。

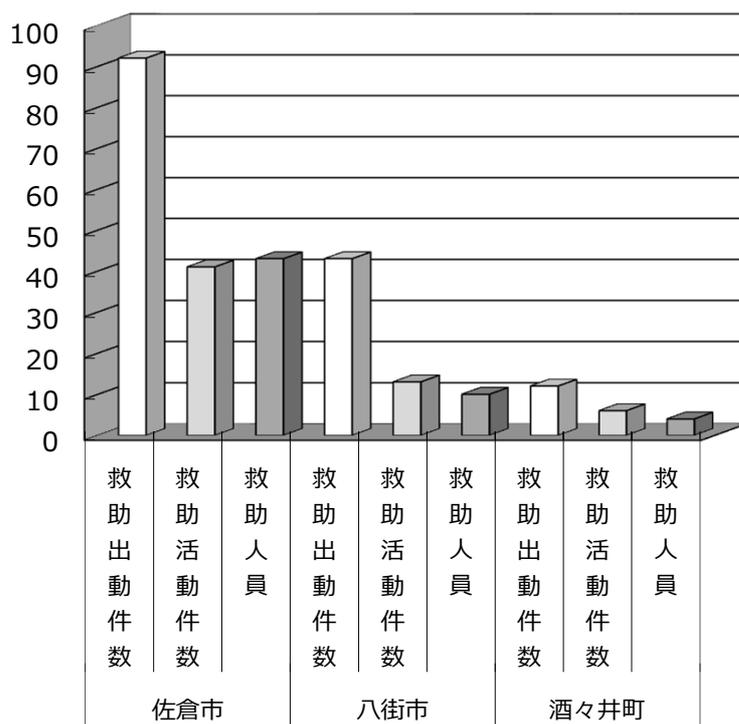
構成市町別救助活動状況

(平成28年中)

市町別 区分	事故種別	計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 災 害 等	機 械 に よ る 故	よ 建 物 等 に よ る 故	酸 欠 事 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	事 其 他 の 故
			建 物	建 物 以 外										
計	救助出動件数	147	4		55	2	4	2	2	2				76
	救助活動件数	60	4		14	1	1	1						39
	救助人員	57	3		18	1	1	1						33
佐倉市	救助出動件数	92	3		34	2	3	1	1	1				47
	救助活動件数	41	3		10	1	1							26
	救助人員	43	2		14	1	1							25
八街市	救助出動件数	43	1		17		1	1	1					22
	救助活動件数	13	1		3			1						8
	救助人員	10	1		3			1						5
酒々井町	救助出動件数	12			4						1			7
	救助活動件数	6			1									5
	救助人員	4			1									3

※ 救助出動件数のうち火災において、救助活動の行うことのできる資器材を装備した消防隊が出動した火災で、救助活動を行った件数とする。

※ 「その他の事故」とは、住宅・車両の施錠による閉じ込めを含む各事故種別に該当しない救助出動をいう。



事故種別救助出動人員及び活動人員

(平成28年中)

隊員別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 災 害 等 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に お よ ぶ 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外										
計	救助出動人員	2,243	279		1,054	39	68	43	7	66				687
	救助活動人員	254	14		104	4	4	3		3				122
専任救助隊	救助出動人員	282	12		197	8	16	8		8				33
	救助活動人員	53	12		33		4							4
兼任救助隊	救助出動人員	374	23		186	6	12	9	2	11				125
	救助活動人員	83	2		25	2		1		2				51
消防隊員	救助出動人員	894	66		446	19	31	20	2	32				278
	救助活動人員	114			43	2		2		1				66
救急隊員	救助出動人員	507	9		225	6	9	6	3	15				234
	救助活動人員	4			3									1
消防団員	救助出動人員	186	169											17
	救助活動人員													

※ 各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいい、火災の場合には、出動した全ての人員をいう。「活動人員」とは出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

事故種別救助出動車両及び活動車両

(平成28年中)

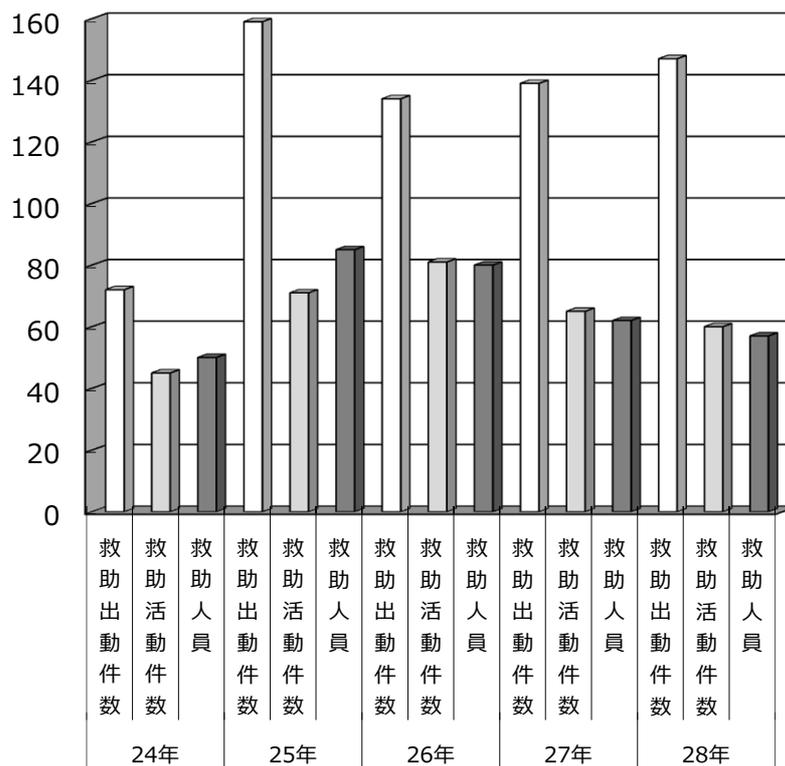
車両別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 災 害 等 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に お よ ぶ 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外										
計	救助出動車両	611	51		296	13	21	12	2	19				197
	救助活動車両	76	4		27	2	1	1		1				40
救助工作車	救助出動車両	89	3		64	2	5	3		2				10
	救助活動車両	16	3		10		1							2
消防ポンプ自動車	救助出動車両	194	17		80	5	7	4		8				73
	救助活動車両	45	1		11	1		1		1				30
消防はしご付自動車	救助出動車両	2												2
	救助活動車両													
化学消防ポンプ自動車	救助出動車両	58	4		29		1	1	1	1				21
	救助活動車両	12			6									6
指揮車及び 先行車	救助出動車両	71	3		48	3	4	2		2				9
	救助活動車両													
救急自動車	救助出動車両	169	3		75	2	3	2	1	5				78
	救助活動車両	3				1								2
その他	救助出動車両	6	2			1	1			1				1
	救助活動車両													
消防団車両	救助出動車両	22	19											3
	救助活動車両													

※ 各欄の上段は出動車両、下段は活動車両を示す。「出動車両」とは、救助活動を行うために出動した全ての車両をいい、火災の場合には、出動した全ての車両をいう。「活動車両」とは、出動車両のうち実際に救助活動を行った車両をいう。

救助活動の推移（過去5年間）

年 別	事故種別 区分	計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 故	よ 建 物 に よ る 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故	事 の 他 の 故
			建 物	建 物 以 外										
24年	救助出動件数	72	4		42	3			3	1	1			18
	救助活動件数	45	4		24	3			1	1	1			11
	救助人員	50	2		34	2			1	1				10
25年	救助出動件数	159	4		53			10	4	1	4			83
	救助活動件数	71	4		24			5		1	1			36
	救助人員	85			29			16		1	1			38
26年	救助出動件数	134	15		35	2			2	2				78
	救助活動件数	81	15		16	2			2	1				45
	救助人員	80	1		19	2			2	1				55
27年	救助出動件数	139	8		48	2		1	8	3	3			66
	救助活動件数	65	8		16	2			5	2	3			29
	救助人員	62	3		17	2			9	2	4			25
28年	救助出動件数	147	4		55	2		4	2	2	2			76
	救助活動件数	60	4		14	1		1	1					39
	救助人員	57	3		18	1		1	1					33

※ 平成25年の救助活動の大幅な増加は、119番通報の受付が「ちば消防共同指令センター」へ移行したことに伴う、指令判断基準の変更によるもの。



救助資機(器)材の保有状況

(平成29年4月1日現在)

名 称		数量	名 称		数量
一般救助用	カギ付はしご (チタン製)	2	水難救助用	潜水器具	7
	三連はしご (チタン製)	2		救命胴衣	26
	ワイヤーはしご	2		救命浮環	4
	空気式救助マット	2		浮標	5
	救命索発射銃	2		救命ボート	2
	サバイバースリング及び救命用縛帯	4		船外機	3
	平坦架	2		水中ライト	11
	バスケット担架 (山岳救助用)	2			
重量物排除用	油圧式ジャッキ	2	隊員保護用	陽圧式化学防護服	10
	油圧式スプレッター	3		防毒衣	4
	可搬ウインチ	2		放射線防護服	2
	マット型空気ジャッキ	2		耐電手袋	15
	大型油圧式スプレッター	2		耐電衣等	11
	マンホール救助器具	2			
切断用	大型油圧切断機	2	保呼吸用吸	空気呼吸器	20
	エンジンカッター	2		酸素呼吸器	9
	ガス溶断器	2		送排風機	2
	チェーンソー	2	高度救助用	画像探索機	4
	鉄線カッター	2		熱画像直視装置	4
	空気鋸	3		水中探查装置	1
				地中音響探知機	1
破壊用	万能斧	8		夜間用暗視装置	1
	ハンマー	2		地震警報器	1
	削岩機	2	その他	携帯拡声器	7
	ハンマドリル	2		携帯無線機	3
		緩降機		4	
測定用	有毒ガス測定器	3		ロープ登降機	4
	可燃性・有毒ガス及び酸素濃度測定器	2		応急処置セット	2
	放射線測定器	2			

※救助隊が保有する資機(器)材数を掲載

消防応援協定

(平成29年4月1日現在)

協定名	協定年月日	協定締結機関名	備考
千葉県広域消防相互応援協定	平成4年4月1日 平成15年3月24日 (改正) 平成18年8月22日 (改正)	県下市町村及び一部事務組合の消防機関	非常災害時に備え、消防組織法第39条第2項の規定により、消防相互応援協定を締結している。
東関東自動車道及び新空港自動車道消防相互応援協定	平成25年4月10日	千葉市、市川市、船橋市、成田市、佐倉市、習志野市、浦安市、四街道市、印旛郡酒々井町、富里市、香取広域市町村圏事務組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合、潮来市、鹿行広域事務組合	
成田国際空港消防相互応援協定	平成18年7月12日	成田市、佐倉市八街市酒々井町消防組合、山武郡市広域行政組合、四街道市、印西地区消防組合、富里市、匝瑳市横芝光町消防組合、香取広域市町村圏事務組合、栄町、成田国際空港株式会社	
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定	平成21年3月31日	県下市町村及び一部事務組合の消防機関、鉄道軌道事業者、千葉県	
木更津IC～松尾横芝IC首都圏中央連絡自動車道消防相互応援協定	平成25年4月27日	千葉市、木更津市、市原市、長生郡市広域市町村圏組合、山武郡市広域行政組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合	

消防音楽隊編

<内 容>

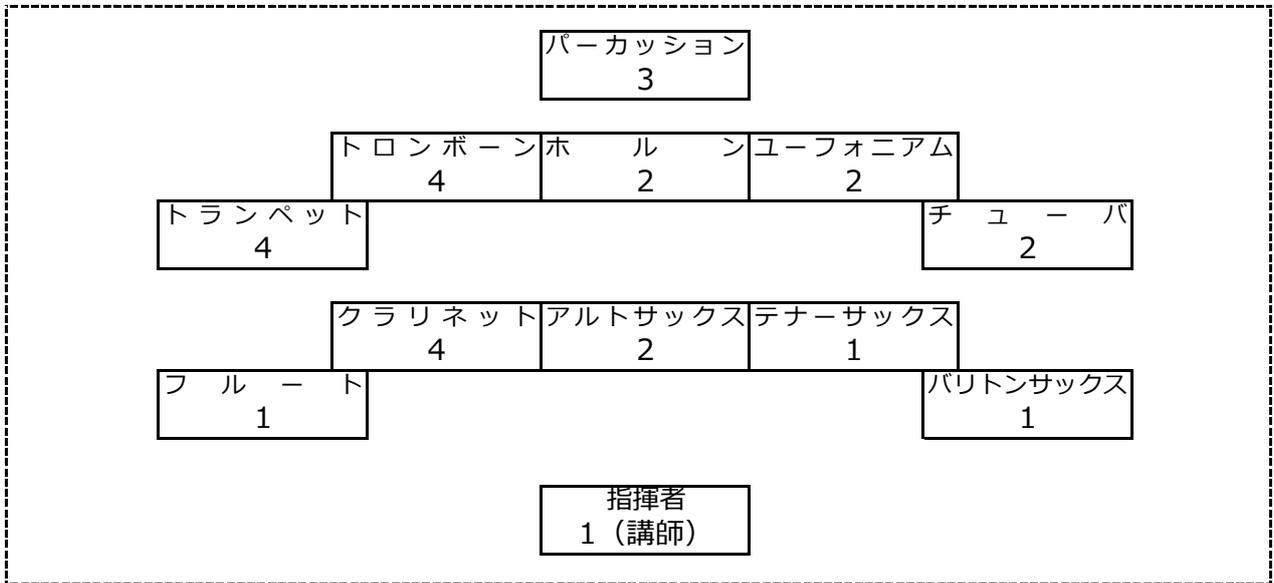
◇ 音楽隊員所属・階級別表	97
◇ 音楽隊の編成	97
◇ 音楽隊出演及び練習状況	97
◇ 音楽隊出演行事	97

音楽隊員所属・階級別表

(平成29年4月1日現在)

階級別 所属別	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
計	26		5	7	10	4
消防本部	5		1	1	3	
消防署	21		4	6	7	4

音楽隊の編成



音楽隊出演及び練習状況

(平成28年度中)

区分	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計	48	4	4	3	4	5	4	6	4	3	4	3	4
出演	16	1	2		1	2	1	3	1	1	3		1
練習	32	3	2	3	3	3	3	3	3	2	1	3	3

音楽隊出演行事

(平成28年度中)

	出演日	出演行事	場所
1	平成28年4月29日	第33回ユーカリが丘緑のまつり	ユーカリが丘南公園
2	平成28年5月2日	草ぶえの丘五月祭	佐倉草ぶえの丘
3	平成28年5月22日	イオンユーカリが丘店救急イベント	旧イオンユーカリが丘店
4	平成28年7月3日	第36回印旛支部操法大会	酒々井総合運動公園
5	平成28年8月10日	千葉県消防学校音楽授業 (前期)	千葉県消防学校
6	平成28年8月20日	第21回臼井ふるさとにぎわい祭り	佐倉市民音楽ホール他
7	平成28年9月3日	救急フェア	イオンタウンユーカリが丘
8	平成28年10月5日	印南小学校広報	印南小学校体育館
9	平成28年10月15日	第38回千葉県消防音楽隊フェスティバル	森のホール2 1 (松戸市)
10	平成28年10月29日	第21回ユーカリフェスタ	ユーカリが丘駅前広場
11	平成28年11月20日	第11回新酒祭	飯沼本家
12	平成28年12月10日	寺崎小学校広報	寺崎小学校体育館
13	平成29年1月7日	酒々井町消防出初式	酒々井総合運動公園
14	平成29年1月9日	佐倉市消防出初式	岩名球技場
15	平成29年1月19日	千葉県消防学校音楽授業 (後期)	千葉県消防学校
16	平成29年3月5日	佐倉市春季少年野球大会	佐倉市岩名第2球場

消 防 団 編

<内 容>

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）

◇ 消防団員配置状況	101
◇ 所属別消防団員数	101
◇ 消防団員の在職年数	101
◇ 消防団員の年齢構成	102
◇ 消防団員の職業	102
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況	103
◇ 消防水利	105

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

◇ 消防団員配置状況	106
◇ 所属別消防団員数	106
◇ 消防団員の在職年数	107
◇ 消防団員の年齢構成	107
◇ 消防団員の職業	107
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況	108
◇ 消防水利	109

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）

◇ 消防団員配置状況	110
◇ 所属別消防団員数	110
◇ 消防団員の在職年数	110
◇ 消防団員の年齢構成	111
◇ 消防団員の職業	111
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況	112
◇ 消防水利	113

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）
消防団員配置状況

（平成29年4月1日現在）

区分	階級 (職名)	計	団	副	副	分	分	副	部	班	団
			長	団 長	(本 部 長)	分 団 長	分 団 長	分 団 長	長	長	員
定員		805	階級別の定員区分なし								
実員		754	1	3	1	5	7	7	53	53	624

所属別消防団員数

（平成29年4月1日現在）

分団別	階級 (職名)	管轄区域	計	団	副	副	分	分	副	部	班	団
				長	団 長	(本 部 長)	分 団 長	分 団 長	分 団 長	長	長	員
計			754	1	3	1	5	7	7	53	53	624
団本部			25	1	3	1	5			1	1	13
第1分団	佐倉		146					1	1	10	10	124
第2分団	志津		131					1	1	9	9	111
第3分団	臼井		89					1	1	6	6	75
第4分団	根郷		149					1	1	10	10	127
第5分団	和田		67					1	1	6	6	53
第6分団	弥富		86					1	1	6	6	72
第7分団	千代田		61					1	1	5	5	49

消防団員の在職年数

（平成29年4月1日現在）

区分	階級 (職名)	計	団	副	副	分	分	副	部	班	団
			長	団 長	(本 部 長)	分 団 長	分 団 長	分 団 長	長	長	員
計		754	1	3	1	5	7	7	53	53	624
5年未満		147							8	13	126
5年以上～10年未満		149					1		14	16	118
10年以上～15年未満		169			1	1		1	12	13	141
15年以上～20年未満		134				1	3	4	6	5	115
20年以上～25年未満		99				1	1	2	10	4	81
25年以上～30年未満		36	1				2		2		31
30年以上		20		3		2			1	2	12

消防団員の年齢構成

(平成29年4月1日現在)

階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	副 団 長 (本部長)	分 団 長 (本部長)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
計	754	1	3	2	4	7	7	53	53	624
19歳以下	0									
20歳～29歳	56							2	6	48
30歳～39歳	273							27	26	220
40歳～49歳	305					1	3	18	16	267
50歳以上	120	1	3	2	4	6	4	6	5	89

消防団員の職業

(平成29年4月1日現在)

区分	計	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気・ガ ス・熱 供給・ 水道業	運 輸・通 信業	卸 売・小 売業・ 飲食店	金 融・保 険業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	特 殊法 人等 公務 員に 準ず る職 員	分 類 不 能 の 産 業	そ の 他	
人数	計	754	47	1		1	91	120	26	70	51	10	5	177	3	39	14	7	92

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(平成29年4月1日現在)

所 属	車 両 名 称	年 式	車 種	ポンプメーカー	
消防団本部	乗 用 車	H9	ト ヨ タ		
第 1 分 団	1 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H24	日 野	G M い ち は ら
	2 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H11	三 菱	G M い ち は ら
	3 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H25	日 野	野 口 ポ ン プ
	4 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H18	い す ゞ	G M い ち は ら
	5 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H22	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	6 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H28	ニ ッ サ ン	IHI シ バ ウ ラ
	7 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H18	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	8 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H20	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
	9 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H22	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
	10 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H16	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
第 2 分 団	11 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H24	日 野	G M い ち は ら
	12 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H22	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	13 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	14 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H28	ニ ッ サ ン	IHI シ バ ウ ラ
	15 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H7	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
	16 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H18	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	17 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H24	日 野 自 動 車	野 口 ポ ン プ
	18 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H16	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	19 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H11	三 菱	G M い ち は ら
第 3 分 団	22 部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H11	三 菱	G M い ち は ら
	23 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H16	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津
	24 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H18	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	25 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H28	ニ ッ サ ン	IHI シ バ ウ ラ
	26 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H26	ニ ッ サ ン	IHI シ バ ウ ラ
	27 部	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H22	ニ ッ サ ン	マ キ タ 沼 津

所 属		車 両 名 称	年 式	車 種	ポンプメーカー
第 4 分 団	30部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	31部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	32部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	33部	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H25	日 野	野口ポンプ
	34部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	35部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	36部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	37部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	38部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	39部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
第 5 分 団	41部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	42部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	43部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	44部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	45部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	48部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
第 6 分 団	51部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	52部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	53部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	54部	小型動力ポンプ積載車	H24	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	55部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	56部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
第 7 分 団	61部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
	62部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	63部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニ ッ サ ン	IHIシバウラ
	64部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニ ッ サ ン	マキタ沼津
	65部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
指 揮 車		ス テ ッ プ ワ ゴ ン	H15	ホ ン ダ	

消防水利

(平成29年4月1日現在)

区分 地区別	合 計	防 火 水 槽				消火栓
		計	20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上	
計	2,552	1,064	256	136	680	1,480
佐 倉	436	179	44	20	115	257
志 津	875	304	34	24	246	571
臼 井	349	83	18	12	53	266
根 郷	465	241	51	27	171	216
和 田	144	114	47	23	44	30
弥 富	86	67	37	12	18	19
千 代 田	197	76	25	18	33	121

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

消防団員配置状況

（平成29年4月1日現在）

階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部 役員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
区分									
定員	480	団長以下10名以内			階級別の定員区分なし				
実員	411	1	4	2	25	25	28	69	257

所属別消防団員数

（平成29年4月1日現在）

階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部 役員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
分団別									
計	411	1	4	2	25	25	28	69	257
団本部	7	1	4	2					
第1分団	18				1	1	1	3	12
第2分団	21				1	1	1	3	15
第3分団	23				1	1	2	3	16
第4分団	18				1	1	1	3	12
第5分団	14				1	1	1	3	8
第6分団	18				1	1	1	3	12
第7分団	15				1	1	1	3	9
第8分団	19				1	1	1	3	13
第9分団	13				1	1	1	3	7
第10分団	22				1	1	1	3	16
第11分団	21				1	1	1	3	15
第12分団	9				1	1	1	2	4
第13分団	15				1	1	1	3	9
第14分団	20				1	1	1	3	14
第15分団	16				1	1	1	3	10
第16分団	19				1	1	1	3	13
第17分団	15				1	1	2	3	8
第18分団	14				1	1	1	2	9
第19分団	19				1	1	2	3	12
第21分団	14				1	1	1	3	8
第22分団	15				1	1	1	3	9
第23分団	10				1	1	1	2	5
第24分団	5				1	1	1	1	1
第25分団	16				1	1	1	3	10
第26分団	11				1	1	1	2	6
女性消防班	4								4

消防団員の在職年数

(平成29年4月1日現在)

区分	階級 (職名)	計	団	副	分	分	副	部	班	団
			長	団長	分団長	分団長	分団長	長	長	員
計		411	1	4	2	25	25	28	69	257
	5年未満	133				5	6	5	18	99
	5年以上～10年未満	107				6	8	14	26	53
	10年以上～15年未満	90				8	8	4	16	54
	15年以上～20年未満	53			1	2	2	3	7	38
	20年以上～25年未満	18			1	4	1	1	2	9
	25年以上～30年未満	5		1				1		3
	30年以上	5	1	3						1

消防団員の年齢構成

(平成29年4月1日現在)

区分	階級 (職名)	計	団	副	分	分	副	部	班	団
			長	団長	分団長	分団長	分団長	長	長	員
計		411	1	4	2	25	25	28	69	257
	19歳以下									
	20歳～29歳	98				1	3	5	19	70
	30歳～39歳	167				15	17	11	31	93
	40歳～49歳	75			2	7	2	6	11	47
	50歳以上	71	1	4		2	3	6	8	47

消防団員の職業

(平成29年4月1日現在)

区分	計	農	林	漁	鉱	建	製	電	運	卸	金	不	サ	国	地	特	分	そ
		業	業	業	業	設	造	気・ガス・熱供給・水道業	輸・通信業	売・小売業・飲食店	融・保険業	動産業	ービス業	家公務員	方公務員	殊法人等公務員に準ずる職員	類不能の産業	の他
人数																		
計	411	106	4			50	37	19	24	32			63	1	32	2	6	35

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(平成29年4月1日現在)

所属	車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
消防団本部	消防団指揮車	H25	三菱	
	消防団指揮車	H14	ニッサン	
第1分団	小型動力ポンプ付水槽車	H29	日野	トヨタ
第2分団	消防ポンプ自動車	H21	いすゞ	日本機械
第3分団	消防ポンプ自動車	H22	日野	日本機械
第4分団	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	トヨタ
第5分団	小型動力ポンプ付水槽車	H28	日野	トヨタ
第6分団	消防ポンプ自動車	H6	日野	日本機械
第7分団	小型動力ポンプ付水槽車	H27	日野	トヨタ
第8分団	小型動力ポンプ付水槽車	H26	日野	トヨタ
第9分団	消防ポンプ自動車	H4	いすゞ	日本機械
第10分団	消防ポンプ自動車	H9	いすゞ	日本機械
第11分団	消防ポンプ自動車	H23	いすゞ	日本機械
第12分団	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	富士ロビン
第13分団	小型動力ポンプ付水槽車	H11	ニッサン	トヨタ
第14分団	小型動力ポンプ付水槽車	H12	ニッサン	富士ロビン
第15分団	消防ポンプ自動車	H21	いすゞ	日本機械
第16分団	小型動力ポンプ付水槽車	H7	三菱	富士ロビン
第17分団	小型動力ポンプ付水槽車	H13	ニッサン	富士ロビン
第18分団	小型動力ポンプ付水槽車	H18	日野	富士ロビン
第19分団	小型動力ポンプ積載車	H18	日野	富士ロビン
第21分団	小型動力ポンプ付水槽車	H15	ニッサン	富士ロビン
第22分団	小型動力ポンプ付水槽車	H3	トヨタ	富士ロビン
第23分団	小型動力ポンプ積載車	H6	ニッサン	富士ロビン
第24分団	小型動力ポンプ付水槽車	H14	日野	富士ロビン
第25分団	小型動力ポンプ付水槽車	H20	トヨタ	トヨタ
第26分団	小型動力ポンプ付水槽車	H16	日野	富士ロビン

消防水利

(平成29年4月1日現在)

区分 地区別	合計	防火水槽				消火栓
		計	20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上	
計	1,751	1,111	364	69	678	640
八街東	234	108	25	9	74	126
実住	424	199	70	12	117	225
朝陽・北小	371	198	43	9	146	173
交進	229	164	61	7	96	65
笹引	109	78	29	1	48	31
二州	203	203	78	22	103	
川上	180	161	58	9	94	19

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）
消防団員配置状況

（平成29年4月1日現在）

区分	階級 (職名)	計	団	副	分	分	副	部	班	団
			長	団長	団長	分団長	分団長	長	長	員
定員		173	1	2	4	13	13	13	13	114
実員		164	1	2	2	13	13	13	13	107

所属別消防団員数

（平成29年4月1日現在）

分団別	階級 (職名)	管轄区域	計	団	副	分	分	副	部	班	団
				長	団長	団長	分団長	分団長	長	長	員
計			164	1	2	2	13	13	13	13	107
団本部			5	1	2	2					
第1分団		下台・酒々井	15				1	1	1	1	11
第2分団		上岩橋	15				1	1	1	1	11
第3分団		墨	14				1	1	1	1	10
第4分団		上本佐倉	12				1	1	1	1	8
第5分団		本佐倉	11				1	1	1	1	7
第6分団		馬橋	12				1	1	1	1	8
第7分団		尾上	12				1	1	1	1	8
第8分団		中川	12				1	1	1	1	8
第9分団		柏木	12				1	1	1	1	8
第10分団		下岩橋	12				1	1	1	1	8
第11分団		伊篠	12				1	1	1	1	8
第12分団		飯積	11				1	1	1	1	7
第13分団		伊篠新田	9				1	1	1	1	5

消防団員の在職年数

（平成29年4月1日現在）

区分	階級 (職名)	計	団	副	分	分	副	部	班	団
			長	団長	団長	分団長	分団長	長	長	員
計		164	1	2	2	13	13	13	13	107
5年未満		23					2	2	4	15
5年以上～10年未満		25				6	3	1	3	12
10年以上～15年未満		26				2	4	7	2	11
15年以上～20年未満		33				2	1		3	27
20年以上～25年未満		29			1	1	2	1		24
25年以上～30年未満		22	1	2	1	1		1	1	15
30年以上		6				1	1	1		3

消防団員の年齢構成

(平成29年4月1日現在)

階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
計	164	1	2	2	13	13	13	13	107
19歳以下									
20歳～29歳	21				2	2	1	2	14
30歳～39歳	43				5	6	5	4	23
40歳～49歳	76		2		5	4	5	6	54
50歳以上	24	1		2	1	1	2	1	16

消防団員の職業

(平成29年4月1日現在)

区分	計	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	運 輸 ・ 通 信 業	卸 売 ・ 小 売 業 ・ 飲 食 店	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	特 殊 法 人 等 公 務 員 に 準 ず る 職 員	分 類 不 能 の 産 業	そ の 他
人数																		
計	164	12			1	20	17	8	23	14	7		22		27	1	9	3

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(平成29年4月1日現在)

所属	車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
第1分団	消防ポンプ自動車	H16	日野	日本機械
第2分団	消防ポンプ自動車	H16	日野	日本機械
第3分団	小型動力ポンプ積載車	H23	ニッサン	富士ロビン
第4分団	小型動力ポンプ積載車	H6	ニッサン	トハツ
第5分団	小型動力ポンプ積載車	H6	ニッサン	トハツ
第6分団	小型動力ポンプ積載車	H24	ニッサン	トハツ
第7分団	小型動力ポンプ積載車	H25	ニッサン	トハツ
第8分団	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	トハツ
第9分団	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トハツ
第10分団	小型動力ポンプ積載車	H23	ニッサン	トハツ
第11分団	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	富士ロビン
第12分団	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	トハツ
第13分団	小型動力ポンプ積載車	H25	ニッサン	トハツ

消防水利

(平成29年4月1日現在)

地区別 区分	合 計	防 火 水 槽				消火栓
		計	20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上	
計	458	153	53	23	78	305
酒々井	51	19	7	2	10	32
上岩橋	44	16	10	2	4	28
墨	28	14	8	3	3	14
上本佐倉	28	9	4	1	4	19
本佐倉	21	11	3	2	6	10
馬橋	26	11	1	2	8	15
尾上	18	9	6	2	1	9
中川	14	2	1	1		12
柏木	7	3	2	1		4
下岩橋	23	8	3	1	4	15
伊篠	24	12	2	2	8	12
飯積	10	6	3	2	1	4
飯積1丁目	4			1		4
飯積2丁目	7					7
伊篠新田	6	5	3	1	1	1
東酒々井	61	11			11	50
中央台	54	8			8	46
成城台	19	5			5	14
ふじき野	13	4			4	9

消 防 年 報
平成 2 9 年 版

平成 2 9 年 7 月 発 行
佐 倉 市 八 街 市 酒 々 井 町 消 防 組 合 消 防 本 部
〒285-8619 千 葉 県 佐 倉 市 大 蛇 町 281 番 地
TEL 043-481-0119 (代 表)
043-481-1206 (直 通)
FAX 043-484-2502
E-mail kikakuka@119-sys.jp
URL <http://www.119-sys.jp/>
編 集 発 行 総 務 課 企 画 調 整 室